

## 新潟市文化創造交流都市ビジョン 関連事業一覧(平成30年度)

資料5

基本方針	柱立て	実施の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
基本方針1 市民の文化芸術活動を支援し、次世代への継承を進めます									
(1)市民が主体の文化芸術活動への支援									
子どもや高齢者、障がい者などすべての市民が、気軽に文化芸術を鑑賞・創作・体験・発表できる機会を充実します。									
	1	新潟市美術展		美術を愛好する市民の創作作品を発表する場である新潟市美術展を実施する。	「第50回新潟市美術展・新潟市美術協会展」 ・会期(前期)10月10日～14日(後期)10月17日～21日 ・会場 市美術館 ・部門 全7部門(洋画、日本画、書道、彫刻、工芸、版画、写真) 「第50回新潟市美術展・新潟市美術協会展 記念事業」 ・記念図録作成 ・記念講演会開催		文化スポーツ部	文化政策課	
	2	にいがた市民文学		文芸作品を募集し、優秀作品を収録した「にいがた市民文学」を発刊する。	・作品集「にいがた市民文学第20号」発刊 ・文芸作品の募集・選考、作品集の編集・販売 ・授賞式の実施		文化スポーツ部	文化政策課	
	3	アート・ミックス・ジャパン		日本の伝統芸術を身近に楽しんでもらえる機会を提供。新潟の芸文化、踊り文化、伝統芸能を全国へ発信し交流人口の拡大を図る。	・和楽器演奏、狂言、居合、神楽、歌舞伎、日本舞踊、雅楽、落語など日本の伝統芸術による公演を開催 ・茶席、蒔絵、着付け、日本酒・食、書道、和楽器など日本文化体験プログラムを開催		文化スポーツ部	文化政策課	
	4	市民文化遺産		地域の文化的な遺産の認知度向上と後世へ継承する活動を支援する。	・ガイドブックの配布 ・効果的な活用方法の検討		文化スポーツ部	文化政策課	
	5	子どものための芸術文化体験事業		日頃、生の音楽に接する機会の少ない子どもたちに、りゅーとびあコンサートホールを会場に良質なオーケストラ音楽を体験してもらうことによって、音楽の楽しさと芸術の素晴らしさを伝えるとともに、豊かな感性や創造力を育むことを目的に、東京交響楽団によるコンサートと学校訪問を行います。	音楽アウトリーチ ・プロの演奏家による学校訪問を実施 日程:平成30年6月12日(火)～15日(金) 対象校:小学校60校 本公演 ・なじみやすい演目で、良質な演奏、低価格のコンサートを実施 日程:平成30年8月5日(日) ①11:30 ②15:00(各60分) 会場:りゅーとびあ コンサートホール 出演者:東京交響楽団 料金:小学生 500円 中学生 1,000円 高校生以上 1,500円		文化スポーツ部	文化政策課	
	6	国民文化祭等開催事業		2019年度に新潟県内で開催される国内最大の文化の祭典「国民文化祭、全国障害者芸術文化祭」に向けて、市主催事業をより効果的に実施するため、市実行委員会を設立し、市独自事業、文化団体連携事業、コア事業の企画調整など、開催に向けた準備を行う。	2019年開催に向けた準備・調整		文化スポーツ部	文化政策課	
	7	春の新潟・音楽ウィーク		気軽にクラシック音楽等を鑑賞できる機会を市民に提供し、ゴールデンウィーク期間中の賑わいを創出するとともに、市内の演奏者・団体に活動・発表の場を提供する。	・りゅーとびあロビーコンサート(9公演) ・りゅーとびあロビーコンサート運動企画 ワークショップ、キッズ向けイベント ・スペシャル市民オーケストラコンサート(2公演) ・関連イベント りゅーとびあ1コインコンサート、第8回新潟クラシックストリートなど		文化スポーツ部	文化政策課	
	8	美術館だよりWAVEの発行		美術館の活動を広く紹介するフリーペーパーを市内のデザイン会社と協働して制作、市内外に発信する。	美術館だよりの発行は行いが、印刷業者に発注する。		文化スポーツ部	新潟市美術館	
	9	教育普及事業の実施(アートトリップの実施)		学校での学芸員派遣授業と、児童生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。必要に応じて来館時にバスを支援する。	学校での学芸員派遣授業と、児童・生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。終了後に報告書を作成する。		文化スポーツ部	新潟市美術館	
	10	教育普及の実施		・学校との連携プログラム「オープンギャラリー」「出前美術館」 ・テーマを設定した美術に関する「美術講座」	「出前美術館」4回以上 展覧会関連事業として「美術講座」「ギャラリートーク」等を4回以上		文化スポーツ部	新津美術館	
	11	企画展の開催		多彩な展覧会を開催することにより、新たな発見と感動の場を提供する。	「足立美術館所蔵 横山大観と近代日本画名品展」 「連載30周年記念 ほのぼの原画展」 「北欧の陶芸家 リサ・ラーソン展」 「エドワード・ゴッリーの優雅な秘密展」		文化スポーツ部	新津美術館	
	12	コレクション展の開催		所作品からテーマを設定しコレクション展を開催し、所蔵品の魅力を発信する。	コレクション展Ⅰ「描かれた女性たち」 コレクション展Ⅱ「もこもこ・とげとげ・つるつる」 コレクション展Ⅲ「笹岡一とその周辺」 コレクション展Ⅳ「絵の中の不思議な世界」		文化スポーツ部	新津美術館	
	13	美術作品の収集・保存		・美術作品の購入、寄贈受け入れ	必要に応じて対応		文化スポーツ部	新津美術館	
	14	登録アーティスト及び演劇スタジオAPRICOTによるアウトリーチ事業		生の舞台芸術に接する喜びを社会各層の多くの人々、特に身体的或いは経済的な理由によりりゅーとびあに来場することが困難な人に届けていくことで、舞台芸術ファンを醸成することを目的とする。	・登録アーティスト オーディションを経て選出された第3期登録アーティストで、病院・施設・小学校等へのアウトリーチを行う。年度末にはリサイタルを開催する。 ・APRICOT 市内の各区のホールと連携して開催。地域の特性を活かす企画となるよう検討。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
	15	博・学連携事業(歴史博物館)		小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受け入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。	学校団体見学対応、中学生の職場体験受入、大学生への博物館実習受け入れ、ドイツ・チュービンゲン大学生のインターンシップ受け入れ、新潟大学への寄附講義、大学への出前講義、小学校への出前授業等を継続実施。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
	16	音楽普及事業 おんぶんりゅーコンサート		市民の音楽愛好家(プレイヤー)による短時間リレー形式の演奏会。日々の研鑽の成果を本物の舞台上でスポットライトを受けて発表する機会を設け、市民の文化活動を活性化させる。	・ジュニアコース、エンジョイコース、アドバイスコース、クオリティコース、萩原麻未ピアノ・トーク		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
	17	共催事業 「新潟市芸術まつり」		昭和26年から続く「新潟市芸術まつり」は、当初は新潟市・新潟市芸術文化連盟(現:新潟市音楽芸術協会)が主催者となり、近年は、芸術文化振興財団が市に代わり(市は後援)、60年以上に渡って開催され、市民文化の祭典として、新潟市に根付いている。	・第26回大正琴演奏会 ・洋舞踊合同公演 ・民謡の集い ・第38回ギター・タペ ・長唄演奏会 ・能楽大会 ・琵琶演奏会 ・第43回万代太鼓フェスティバル ・新潟交響楽団定期演奏会 ・第66回新潟市小学校音楽祭 にじいろ音楽祭 ・新潟市中学生による水辺の音楽会 など 22企画26公演		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課	
							実施内容			
			18	ミュージカル「シャンポーの森で眠る」	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
			19	観光循環バス運行	点在する観光施設や歴史、文化施設等を効率的に移動できる交通手段「観光循環バス」を運行。来訪者の利便性、回遊性を高める。	平成31年度からの新潟交通の自主運行に向けた検討及びびらッピングや告知チラシなどの広報支援の検討		観光・国際交流部	観光政策課	
			20	国際理解・異文化理解の促進	国際理解講座・イベント等を開催し、市民に異なる文化や習慣を理解する機会を設ける。また、日本語を習得したい外国籍市民向けの日本語講座を開設、更にボランティアグループによる日本語教室への教材費の支援などを行っている。以上の事業により、新潟市民・外国籍市民の相互理解を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生留学支援</li> <li>フランス語スピーチコンテストの実施</li> <li>外国を知る講座(米国、中国、韓国、ロシア、フランス)、子どもたちが世界に親しむ日(外国の絵本の読み聞かせ)</li> <li>アウトドア・フェスティバルの開催</li> <li>新潟まつり民謡流しへの参加</li> <li>留学生ホームステイ体験</li> <li>第28回にいがた国際映画祭を共催</li> <li>交流サロン利用促進事業(「おしゃべりサロン」、展示会実施)</li> </ul>		観光・国際交流部	国際課	
			21	「にいがた子育て応援アプリ」の運用保守(子育て応援情報発信事業)	妊娠期から小学生を持つ子育て家庭を中心に、手軽に子育て応援情報を得られるとともに、利用者にあった子育て応援情報の発信を行い、安心して子育てができる環境づくりを進める。	掲載情報の充実や広報活動を実施するとともに、引き続き子育て関連情報を積極的に発信する。利用者アンケートの実施を検討。		こども未来部	こども政策課	
			22	にいがたつすこやかパスポート事業	小学生以下の子どもがいる世帯を対象に配布している「すこやかパスポート」を持っている方に対し、施設の入場券の割引等を行う。	協賛企業に対し協賛のお願いを行うとともに、対象年齢の拡充に向け協賛店に理解を求め、H30年度から小学生から中学生までに拡充することとなった。引き続き協賛店舗の拡充とともに、広域連携の方針を決定する。		こども未来部	こども政策課	
			23	放課後児童クラブ地域連携事業	コミ協が放課後児童クラブの学童を対象に昔遊び等を教えるなどの活動を実施した際に補助金を交付し、様々な文化を伝えるとともに地域の子どもを地域が見守るしくみをつくる。	コミ協の会合等で事業のPRを行い、新たな連携実施のコミ協の確保に努める。		こども未来部	こども政策課	
			24	アウトリーチ事業	劇場や会館に自力で来られない人々のために、一流の演奏家や芸能家を地域に派遣し、身近に音楽や芸能を楽しんでもらう。	「尺八・箏」「チェロ・ピアノ」「ヴァイオリン・マリンバ」の3演目のアウトリーチを、区内9カ所の教育施設や健康福祉施設等で開催する。あわせてそれぞれの演目のワンコインご縁コンサートを、音楽演奏及び鑑賞環境の整った会館ホールで開催する。		北区	産業振興課	
			25	北区フィルハーモニー管弦楽団ファミリーコンサート	市民オーケストラによる家族みんなで楽しめる演奏会。市民の手で創り上げる音楽をお客様と共有することで、地域の文化芸術を振興するとともに、交流人口の拡大を図る。	市民オーケストラ「北区フィルハーモニー管弦楽団」の活動支援とあわせて、北区文化会館のできる協力・協働体制整備を図りながら事業を推進。「北区フィルハーモニー管弦楽団」による年2回の演奏会の成功へもサポートをしていく。それは北区で生まれた音楽文化の1つを大きく育むことへつながる。市民の手で創り上げる音楽をお客様と共有することで、地域の文化芸術を振興するとともに、交流人口の拡大を図り、地域の芸術活動促進につながることを目指す。		北区	産業振興課	
			26	ノーザンミュージックフェスティバル 2018(北区自治協議会提案事業)	「北区に新たな元気を！」をテーマに音楽をツールとした文化をまちなかから発信し、賑わいを創出、地域の活性化を図る。有名アーティスト、北区にゆかりのある音楽家や学生など様々なジャンルが出演する無料音楽イベントの開催。	北区文化会館を中心に様々な音楽イベントを開催する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>有名アーティストやセミプロによるコンサート、地元バンドの演奏など</li> <li>北区の特産物販売、飲食ブースの設置</li> <li>ワークショップ等</li> </ul>		北区	産業振興課	
			27	南区美術展覧会開催委託事業	南区の美術愛好者の創作作品発表の場と区民に身近な芸術鑑賞の場を提供するため、新潟市南区美術協会に開催を委託し展覧会を開催	12回南区美術展覧会 開催		南区	地域総務課	
			28	ふるさと納涼まつり開催事業	地域で活動する団体やグループの演舞や地元中学生の演奏発表の場、子どもから高齢者までが地域の魅力を十分感じることができる場としてまつりを開催し、開催に伴い地域の絆を深め、地域の力を蓄え、味方地区の活性化に繋げていく。まつりを開催する味方地区ふるさと納涼まつり実行委員会へ補助する。	各種出店イベントの実施、保育園児や地域活動団体・グループの演舞、地元団体による太鼓の演奏・中学生の演奏に加え、演歌・太鼓芸能集団鼓童(地元小中学生徒と太鼓共演も予定)・大道芸などのステージを実施する。		南区	味方出張所	
			29	西区アートプロジェクト(音楽部門)	区内の公共施設を会場にコンサートを開催するとともに、小学校での楽器体験ワークショップを開催。	コンサート2回、楽器体験会2回		西区	地域課	
			30	アートクロッシングにいがた	造形ワークショップの開催、アート作品の展示など。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アート作品展示</li> <li>子ども対象の造形ワークショップ</li> </ul>		西区	地域課	
			31	巻文化会館事業	区内の園児等を対象に情操教育と鑑賞マナー教育の習得を目的としてぬいぐるみ劇等の鑑賞会を実施。	劇団によるぬいぐるみ劇等の鑑賞会を開催(年1回)。		西蒲区	地域総務課	
			32	「にいがたマンガ大賞」入賞作品展	「にいがたマンガ大賞」の入賞作品を中央図書館エントランスで展示をし、来館者に見てもらおう。	中央図書館エントランスで、前年度の「にいがたマンガ大賞」入賞作品と、新潟ゆかりのマンガ家の応援イラストを展示する。		教育委員会	中央図書館	
地域の自然や歴史、文化の魅力を再発見し、地域への誇りや愛着づくりにつながる取り組みを市民と協働で進めます。										
			33	千の風音楽祭	「千の風になって」の歌の心を次世代に大切に受け継いでいくとともに、「千の風のふるさと・新潟市」として全国にアピールする。	第11回「千の風音楽祭」 <ul style="list-style-type: none"> <li>日時 平成30年2月9日(土)14時30分開演</li> <li>会場 新潟市音楽文化会館ホール</li> <li>内容 第1部 公募団体(3団体)パフォーマンス 第2部 ゲストによるスペシャルライブ</li> <li>ゲスト 新井満さん、秋辺テボさん、秋辺マナさん</li> </ul>		文化スポーツ部	文化政策課	
			34	ニイガタ安吾賞	本市にゆかりがあり、自らの信念を貫き挑戦し続け、市民に勇気と元気を与える個人や団体を表彰することにより、そうした個人や団体を応援し、支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補者募集</li> <li>受賞者選考</li> <li>授賞式・市民交流イベントの実施(受賞者が決まり次第、イベント内容についても検討する。)</li> </ul>		文化スポーツ部	文化政策課	
			35	文化財センター活用事業	文化財センターでの企画展を年4回開催。土器づくり講座等の、新潟の先人の技術や芸術性を学ぶ講座の開催。	文化財センターでの企画展を年3回開催。土器づくり講座等の、新潟の先人の技術や芸術性を学ぶ講座の開催。		文化スポーツ部	歴史文化課 文化財センター	

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			36	にいがた総おどり祭	毎年9月に開催され、様々なジャンルの踊りの団体が参加する「踊りの祭典」。「次の世代へ受け継ぐ心」をコンセプトに、約300年前4日4晩踊り明かしたという祭を、2002(平成14)年に市民が復活させたもの。	9月15日～17日の3日間に渡り、万代シテイ、新潟駅南口広場など市内10会場にて開催予定。国内外から約240チーム15,000人が参加し、踊りを披露。		観光・国際交流部	観光政策課
			37	多文化共生のまちづくり	留学生が地域への理解を深める場を設けるなどの支援を通じて、多文化共生のまちづくりを推進する。	・にいがた発見バスツアー ・留学生プレゼンコンテスト		観光・国際交流部	国際課
			38	食育・花育センターの管理	本市で生産される米や食材を活かした日本型食生活を柱とする「にいがた流 食生活」を推進するため、季節の料理教室を実施。 (食育・花育センターで実施する事業のうち該当事業についてのみ記載)	指定管理者によるいくとびあ食花としての一体的な運営体制を活かした料理教室の企画を行い、多様な世代を対象にした料理教室を実施する。		農林水産部	食と花の推進課
			39	アグリパークの管理	アグリパークの周年祭(5月)、収穫祭(10月)、ふるさと祭り(1月)を3大イベントとして位置づけ、農村地域に伝わる伝統行事(盆踊り、どんど焼き)や食の体験(漬物講座、おにぎり作り講座など)を地域コミュニティ協議会や文化団体と協働して行う。 (アグリパークで実施する事業のうち該当事業についてのみ記載)	施設の特徴を活かして、地域に根付く伝統文化や地域農業振興に関連したイベントを実施する。		農林水産部	食と花の推進課
			40	学校教育田	田植え・稲刈り及び収穫祭等、年間の米づくり体験を通じて、米の消費拡大と次世代を担う子どもたちに農業および米に対する理解を深めてもらうとともに、米を中心とした日本型食生活の普及及び定着を図る。	79校での学校教育田の実施。また、日本型食生活の普及・定着を図るため、6校でモデル実践		農林水産部	食と花の推進課
			41	農業体験学習の推進	学習と農業体験を結び付け、「アグリパーク」や「いくとびあ食花」を中心に、子どもたちや市民が本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化させる。	全小学校での農業体験学習の実施		農林水産部	食と花の推進課
			42	菌ちゃんりサイクル元気野菜づくり	幼稚園・保育園において、野菜くずと微生物を活用した野菜づくりを通して、心を育て、命に対する思いやりを育むとともに、実体験から食や生活習慣を見直す取組みにもつなげる。	20園での野菜づくりの実施と及び昨年度以上の「もっと元気になる食生活」の実施。併せて、「もっと元気になる食生活」の実施体制づくりを行う。		農林水産部	食と花の推進課
			43	福島潟自然文化祭	12,000本のロウソクでオオヒシクイを描く巨大アート「雁迎灯」や、自然体験イベント「潟の楽校」など、水の公園福島潟全域を舞台に繰り広げられる大イベント。	一万本を超えるロウソクでオオヒシクイを描く巨大アート「雁迎灯」や、「潟の楽校」などの自然体験イベントを実施		北区	産業振興課
			44	東区歴史浪漫プロジェクト	1. 普及啓発事業 ①東区の歴史浪漫を区民に知ってもらう 2. 探索調査事業 ②淳足柵を探し続ける 3. 関連活性化事業 ③区内で食を中心としたイベントを実施し、経済効果を上げる。 ④区役所・区内でイベントを実施し、にぎわいを創出する。 ⑤マスコットキャラクターを活用し、プロジェクトを盛り上げる。	平成29年度の歴史浪漫めぐりに健康づくりとまち歩きを要素を加えて実施		東区	地域課
			45	えんでこ(まち歩き)事業	中央区の見どころを市内外の方々から「まち歩き」で楽しんでもらうことで、区の魅力への関心を深めてもらうとともに、「まち歩き」ファンを増やすことで市街地の活性化を図る。	前期 5/12～7/7:18回:定員450人 後期 9/15～10/27:15回:定員375人 スペシャル 3/23・24:2回:定員100人		中央区	地域課
			46	発酵食産業PR事業	中央区の伝統産業である、“高品質な発酵食”を広く知ってもらうため「調理実演・調理実習」「味噌づくり体験プログラム」などPR事業を開催する。	・発酵食品体験プログラム(親子味噌づくり体験 2回)		中央区	地域課
			47	料亭の味と芸妓の舞	市民や観光客などから参加者を募集し、中央区の料亭を会場として古町芸妓の舞や唄の鑑賞と料亭での食事を気軽に堪能してもらう。	古町芸妓の舞や唄の鑑賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援		中央区	地域課
			48	わく灯籠まつりへの参画	かつて田植えの際に使用した「田植え枠」をデザインし、灯籠として活用し亀田排水路公園などに設置することで、灯りの道をつくるとともに交流イベントを実施する。	・子どもたちによるわく灯籠絵付け教室【水と土の芸術祭 どもプロジェクト事業】 ・亀田駅東口・西口、亀田排水路公園、亀田本町商店街わく灯籠設置 ・わく灯籠まつり(ワンデイイベント)の実施		江南区	地域総務課
			49	たけのこフェア	地域のたけのこをPRし、都市と農村の交流を図る。	・たけのこ、地元野菜の販売 ・たけのこ掘り体験 ・竹細工教室 ・たけのこ料理の試食 等		江南区	産業振興課
			50	梨の実まつり	旬の梨や農産物の販売PRイベントを通じ、地域住民との交流を深める。	・梨の販売 ・梨収穫体験 ・梨汁の試食 ・梨数あてクイズや皮むき大会 等		江南区	産業振興課
			51	江南区旬果旬菜いきいきフェスタ	江南区の食を中心とした魅力を発信することを目的に開催	○農畜産物、伝統工芸品(亀田織、絵ろうそく)などの展示・販売 ○江南区の農産物を使った加工品の展示・販売 ○イベント ・旬菜とんとん鍋、運命の荒縄、藤五郎梅の種飛ばし大会、江南区親善大使を活用したミニワークショップ、樽ばやし など ※市場まつりと同時開催		江南区	産業振興課
			52	かめだ梅まつり	梅畑スタンプラリーや梅加工品等の販売等により、亀田地区特産の梅をPRする。	○梅畑散策コースの設定(散策期間 3月中旬～下旬予定) ○梅まつりイベントの実施(3月中旬開催予定) ・梅畑スタンプラリー ・梅加工品の販売 ・梅ごはん、汁物の販売 ・梅をつかったもちつき振る舞い ・梅の剪定枝の配布 など		江南区	産業振興課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			53	小須戸町屋文化交流事業	小須戸の町屋を活用し、町屋の魅力発信や区固有の文化である「石油・鉄道・地域芸術」をテーマとする企画展の開催を通じて、地域文化の交流と啓発を推進する。	小須戸コミュニティ協議会に小須戸町屋「薩摩屋」の開館業務を委託する。		秋葉区	地域総務課
			54	Akihaの宝 子ども発見・体感・体験サポート事業	秋葉区の宝を地域と連携しながら、区内小学校の子どもたちの地域学習の場として活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで、秋葉区の未来を担う子どもたちを育成する。	区内小学校が秋葉区の特徴ある宝物(個性)を学ぶ学習に対して交通費補助。		秋葉区	地域総務課
			55	秋葉区産業祭	特産品をはじめ地元農産物のPR・販売イベントを行い、消費拡大と市民交流の活性化をはかる。	・地元農産物やその加工品の試食販売、それらを活用した郷土料理の販売などを、地域の関係団体と連携して実施。		秋葉区	産業振興課
			56	にいつ食の陣	秋葉区内の飲食店(約60店)が、地域食材(プチヴェールなど)を利用したメニューや秋葉区にちなんだ創作メニューを、期間限定で提供する。	・参加飲食店での限定メニュー提供 秋葉区の地域食材を利用し、あるいは「鉄道」「花」「里山」などの地域資源をイメージした期間限定メニューの提供 ・スタンプラリー 利用店舗のスタンプを集めると、参加店などの共通利用券が当たるスタンプラリー		秋葉区	産業振興課
			57	歩いて見つける!「北国街道」おもてなし事業(まち歩き)	まち歩きを実施し、区内の魅力を発信し、区内の交流人口の拡大を図る。	・まち歩きを実施し、区内の魅力を発信し、区内の交流人口の拡大を図り、参加者の満足度を高める。		西区	農政商工課
			58	アートクロッシングにいがた	造形ワークショップの開催、アート作品の展示など。	・アート作品展示 ・子ども対象の造形ワークショップ		西区	地域課
			59	わらアートまつり	武蔵野美術大学の学生達と市民とが協働で作品を制作し、上堰湯公園にさまざまなわらアート作品を展示します。地域の特産品販売や体験教室など、新潟市西蒲区の魅力を発信するイベントです。	・わらアート作品5体の制作、展示 ・西蒲区を中心とした市内事業者による特産品等の販売 ・区内二次回遊を促進するスタンプラリーの実施 ・わら工芸の制作体験教室 など		西蒲区	産業観光課
			60	越王おけさ柿探訪ツアー	巻地区の越王おけさ柿の地区外PR 地元生産者との連携による地産地消に着目した飲食店の活性化	柿ほ場で収穫体験と渋抜き体験 柿の選果場見学 柿を使った料理の食事会		西蒲区	産業観光課
			61	かもん!カモねぎまつり	カモ猟の盛んな潟東地区への誘客と潟東地区特産品の販売を行うことで潟東地区の活性化を図る。また、潟東地区ならではの伝統を継承する。	カモ汁レストラン ふるまいもち 農産物直売 潟東スイーツ販売 ねぎ焼き カモ猟実演 等		西蒲区	産業観光課
			62	我が家の味噌作り教室	岩室地区伝統の味噌作りの普及と継承を目的として加工体験を実施。	味噌作り教室の実施		西蒲区	産業観光課
			63	自然体験学習推進事業	自然体験や集団活動などの体験活動を通して、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む。			教育委員会	学校支援課
			64	大好きにいがた体験事業	「身近な地域に貢献する」または「新潟市や身近な地域の素晴らしいひと・もの・ことを知る」活動を支援、推進する。	○大好きにいがた体験推進校支援 ○大好きにいがた体験高等学校支援 ○大好きにいがた地域と学校ウェルカム参観日		教育委員会	学校支援課
			65	新潟発わくわく教育ファーム推進事業 『「アグリ・スタディ・プログラム」の推進』	学習と農業体験を結び付け、「アグリパーク」や「いくとびあ食花」を中心に、子どもたちや市民が本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化させる。			教育委員会	学校支援課
			66	にいがた市民大学開設事業	市民の高度で専門的な学習ニーズに応えるとともに、その成果を地域に還元していく場を提供することで、生涯を通じて学び育ち、創造力と人間力あふれる市民が増える。	開講講座2コース(全5コース) ・現代の社会問題コース テレビ 過去・現在・未来—テレビが変えてきた時代、時代が変えていくテレビ— ・新潟学コース 開港150周年記念 開港都市に選ばれた「新潟」—その歴史と魅力—		教育委員会	生涯学習センター
文化芸術活動を通じて、障がい者などの社会参画を促進します。									
			67	障がい者アート支援とアール・ブリュットの展開事業	障がいのある方のアート活動やアール・ブリュットについて、アーツカウンシル新潟と協力・連携し、他団体等と連携しながら、展示会やワークショップ・セミナーを開催する。また、アーツカウンシル新潟の知見やノウハウを活用し、障がいのある方のアート活動を支援する民間団体等の活動やプロジェクトを支援し、人材の育成を進める。	■アート×コミュニケーション～和太鼓で繋がる人の輪～ ・平成30年4月12日(木)19:30～20:50 ・長崎・瑞宝太鼓と新潟万代太鼓の交流演奏会・一般向けワークショップの開催 ■「アート・ミックス・ジャパン」における瑞宝太鼓公演・体験ワークショップ ・平成30年4月14日(土)13:30～14:15 ・AMJの演目の一つとして実施(共催) □その他、民間団体への支援や関係団体との連携を実施		文化スポーツ部	文化政策課
			68	福祉バスの運行	老人クラブ等高齢者関係団体及び障がい児(者)関係の団体が研修会又はグループ活動等の参加及び市内の福祉施設の慰問、見学等を行う場合に福祉バスを運行し、その便を図ることにより福祉の向上に寄与することを目的とする。	老人クラブ等の高齢者団体が、市内の公共施設を見学するとき、研修会やグループ活動を行うとき、あるいは福祉施設の慰問、見学等を行う場合に福祉バスを運行する。		福祉部	高齢者支援課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
				市民、NPO、企業、大学など多様な主体が行う文化芸術活動への支援を強化していきます。					
			69	助成金等内定者資金融資事業	助成団体から助成金等の内定を受けている者に対し、その資金が交付されるまでの間、つなぎ融資を行う。	1事業につき300万円を限度とし、かつ助成金等の内定額に相当する額を、その資金が交付されるまでの間、つなぎ融資を行う。		文化スポーツ部	文化政策課
			70	水と土の芸術祭推進事業(水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	・市民プロジェクト ・こどもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・にいがたJIMAN		文化スポーツ部	文化創造推進課
			71	文化プログラム推進事業(アーツカウンシル関連) ・文化芸術活動の支援 ・調査研究 ・情報発信 ・企画立案	・社会包摂の実現に貢献する、あらゆる市民が主体の文化芸術活動の活性化 ・新潟文化の形成、発信による北東アジアの文化交流拠点都市の形成 ・文化芸術の多面的利活用による文化交流創造都市・新潟の基盤強化とブランド発信 ・持続的・自律的なアーツカウンシル組織の確立	・市民・行政等の相談 ・文化団体等への助成、基盤づくりの助言・視察・実態調査 ・市の文化政策や開催事業・助成制度への助言・調査・検証 ・国内の文化政策にかかる調査 ・インターン等の人材育成 ・ACの運営原資となる制度等への調査 ・市民および市の文化芸術活動の活用可能な制度に関する調査 ・文化芸術活動団体へのスペースの貸し出し ・「語りの場」の開催 ・地域メディアとの連携による市民PR ・WAONカードなど助成原資の獲得		文化スポーツ部	文化創造推進課(芸術文化振興財団)
			72	文化プログラム推進事業	本市独自の文化芸術の取り組みや都市間ネットワークを活かしながら、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた「文化プログラム」を推進する。	・文化プログラムの推進 東京2020大会に向けたオリンピック文化プログラムの認証制度のPRを含む認証申請に向けた取り組み ・beyond2020プログラム認証事務 平成29年6月～本市において認証事務を開始。		文化スポーツ部	文化創造推進課
			73	音楽普及事業 おんぶんりレーコンサート	市民の音楽愛好家(プレイヤー)による短時間リレー形式の演奏会。日々の研鑽の成果を本物の舞台でスポットライトを受けて発表する機会を設け、市民の文化活動を活性化させる。	・ジュニアコース、エンジョイコース、アドバイスコース、クオリティコース、萩原麻未ピアノ・トーク		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			74	日本海夕日キャンペーン	日本海夕日コンサートや、アートプロジェクト、夕日写真コンクールなど、日本海の夕日にフィーチャーした事業を行うことで、新潟の夕日の魅力を発信し、市民意識の醸成や交流人口の拡大を図る。	・日本海夕日コンサート ・アートプロジェクト(ステージアート、ランドアートやそれに係るイベント・ワークショップの実施) ・夕日写真コンクール・写真展 ・夕日コーラスキッズ ・わたしの夕日 詩のコンテスト		観光・国際交流部	国際・広域観光課
			75	吉田文庫資料調査事業	歴史地理学者吉田東伍・千秋父子関連資料の調査研究・普及啓発事業を進める吉田文庫の活動支援を図る。	○吉田東伍・千秋父子関連資料の調査・整理の支援。 ○ブックレット刊行の区内小学校等への配付。		秋葉区	地域総務課
			76	地域振興費(既存事業)	地域の伝統文化の保存、地域の文化祭等地域の活性化に向けた事業実施や、開催支援 【主な事業】 ・巻地区文化祭、巻芸能祭、潟東総合文化祭開催 ・越王太鼓、神楽舞、和納無形文化財保存事業 ・西川文化協会補助金 ・ハザ並木保護	文化活動、創作芸術活動の活性化、地域文化の継承のための事業実施や開催支援。 ※西川文化協会補助金は平成30年度より中央公民館所管事業「文化協会補助金」に編入。		西蒲区	地域総務課
			77	生涯学習団体補助金	各区における文化関係団体との連携を図り、その活動を通じ文化の普及・振興を図る。	各文化協会などへの補助金により、芸術文化の振興と生涯学習の推進に寄与する。		教育委員会	中央公民館
(2)文化創造拠点の活性化									
			新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)や新潟市美術館といった専門性の高い施設では、市民の芸術文化活動を支援するとともに、質の高い舞台芸術や展覧会の開催などにより、先進的な文化創造を国内外に発信します。						
			78	企画展の開催	より市民に開かれた美術館をめざし、多くの来館者に足を運んでもらえるような多彩な企画展を開催する。	収蔵品の核を成す新潟ゆかりの作家阿部展也展から、海外コレクションによるピカソ展まで、美術館の役割を意識しつつ、多様な客層にアピールする企画展を行う。		文化スポーツ部	新潟市美術館
			79	舞踊事業 新潟発創造事業(りゅーとびあ)	Noism1は日本初の劇場専用プロフェッショナル・ダンスカンパニーであり、日本のコンテンポラリーダンス界のリーディングカンパニーとして概ね2作品を国内外で公演している。また、地域の舞踊普及や若手ダンサー育成を目的とした研修生カンパニーNoism2も活動している。	・新作「ROMEO & JULIETS」(新潟・埼玉)ほか ・Noism2公演(夏・定期) ※その他「海外・他都市からの受託公演あり(目標に対する実績としてはカウントしない)」		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			80	演劇・新潟発創造事業	質の高い新潟オリジナルの演劇作品を創造し、新潟に留まらず、全国各地へ発信し、シビックプライド醸成・交流人口の拡大に貢献する。発信にあたっては、大都市だけでなく地方都市への展開を積極的にに行い、地方における鑑賞機会の確保にも貢献する。	・りゅーとびあプロデュース『人形の家』 →新潟公演:5/10 東京公演:5/14~20 ※受託公演として兵庫あり(5/23)		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
地域の文化施設では、住民主体の取り組みが容易になるよう支援します。									
			81	美術館協会との協働	美術館を支援する有志のグループとの協働。美術館ファンの育成、アートを通じた会員の自己実現を狙いとす。	美術館のブログやフェイスブックで、協力会の活動を積極的に発信する。 ボランティア活動についてマニュアルを整える。 「きままプログラム」の年度末に実施するものについて、企画段階から研修講座支援部のメンバーと連携しながら準備する。		文化スポーツ部	新潟市美術館
			82	施設普及事業 地域連携(みなとびあファンクラブ)	市の歴史文化を愛好し、博物館を支援する会員を集う。また会員向けの展示解説や講演会、見学会などのイベントを実施する。	会員特典事業として、企画展鑑賞会、まちあるき、館長バスツアー、館長講演会、学芸員による特別講座などを継続実施。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			83	創造劇「二日月」	会館では、これまで市民参加事業として「市民ミュージカル」「市民オペラ」を多くの市民の参加の基、事業展開してきた。H29年度はこれまでの公演実績をもとに、オリジナル演劇「二日月」を実施、多くの市民の参加を得て、地域文化芸術の振興や活性化を図る。	新版「二日月」としてグレードアップした台本の基に、前年度末からキャスト募集を開始。新たな参加者も加え「劇団北極星」として、4月より8月公演に向けて数十回の稽古を行い、二日間二公演に臨む。		北区	産業振興課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
							実施内容		
			84	第5回北区うたの祭典	グループ・サークルの枠を超えて、北区うたの祭典合唱団を毎年結成、県内各地で活動するアーティストや団体と歌声や演奏を発表、地域の住民の交流促進と音楽文化の多様性の伸長を図る。	グループ・サークルの枠を超えて、北区うたの祭典合唱団を毎年結成、県内各地で活動するアーティストや団体と歌声や演奏を発表、地域の住民の交流促進と音楽文化の多様性の伸長を図る。5月より本年度参加者募集を開始、7月より練習会を開始、12月の本公演に臨む。本年度も文化庁芸術文化振興基金(地域の文化振興の活動)を受けての事業推進となる。		北区	産業振興課
			85	東区まんなか文化プロジェクト	東区市民劇団の演劇や、県立大学、区内の文化活動団体と連携した事業により、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信し、にぎわいを創出する。	新潟開港150周年を記念した東区市民劇団による演劇公演や新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していく。		東区	地域課
			86	江南区郷土資料館管理の運営	江南区の歴史・文化を分かりやすく伝える館運営を「江南区郷土資料館を応援する会」などと協働して行う。	・郷土史講座全4回開催 ・郷土資料館自主企画展全4回開催 ・歴史講座全4回開催 ・他企画検討		江南区	産業振興課
			87	市民ボランティアの発掘・育成	講師を務めるボランティアの育成を行う。	・古文書学習会の開催 ・視察研修の検討 ・ボランティア募集告知の効果的なPR方法の検討・実施		江南区	産業振興課
			88	文化芸術の創造・発信	親しみやすい事業実施のため、プロポーザルにより民間の高い専門性を活用した委託事業を実施する。	年間1~2公演を予定 ※内容については、プロポーザルによる提案から選定する。		江南区	産業振興課
			89	石油文化普及啓発事業	金津油田を中心とした近代産業文化遺産を活用し、市民団体による講演会や野外見学会、小学校への出前講座等を通じて、石油文化に触れる機会を提供する。	石油に関連した講演やイベントを開催するとともに、市内の小中学校への出前講座を行う。		秋葉区	地域総務課
			90	秋葉区文化会館の管理運営	秋葉区文化会館を指定管理者に管理運営させ、地域における文化活動及び芸術活動の拠点として、市民に音楽、演劇等の鑑賞の機会を提供し、並びに市民の文化活動及び芸術活動を支援することにより、これらを通じた市民相互の交流を推進し、及び地域文化の振興を図る。	鑑賞・普及育成・創造型・交流といった類型の文化事業を主催するとともに、施設利用の受付・許可、その他の管理運営を行う。		秋葉区	地域総務課
			91	芸術文化開催事業	白根学習館ラスベックホールを活用した芸術文化事業を市民団体と共催で開催			南区	地域総務課
			92	しろね大凧と歴史の館管理運営費	しろね大凧と歴史の館の管理運営に係る指定管理	指定管理者と協働により、白根大凧合戦並びに白根地区の歴史及び文化を広く内外に紹介するとともに、市民文化の向上に資する。 指定管理者の選定		南区	地域総務課
			93	西蒲区文化施設を運営する市民の会事業	巻郷土資料館、潟東樋口記念美術館・史料館、岩室民俗史料館、中之口先人館、澤将監の館等を活用し、展覧会や体験教室、校外学習等を実施	各施設、所蔵品を活用した展覧会、体験教室、イベント等の文化事業を実施。		西蒲区	地域総務課
			94	公民館事業	生涯学習社会にふさわしい人づくり、地域づくりを目指し、市民の学習活動を奨励し支援する。また、地域の自然を知る事や地域団体等と連携して伝統文化の継承と振興を図る。 【主な実施内容】 ・文化祭や芸能祭、茶道・陶芸教室、書道、絵手紙講座など ・内野三川リバーサイドウォーク、北区市民茶会など ・文芸誌の発行	生涯学習社会にふさわしい人づくり、地域づくりを目指し、市民の学習活動を奨励し支援する。また、地域の自然を知る事や地域団体等と連携して伝統文化の継承と振興を図る。 【主な実施内容】 ・文化祭や芸能祭、音楽祭、茶道・陶芸教室、書道など ・文芸誌の発行		教育委員会	中央公民館
文化施設の専門性を活かした次世代の育成や文化芸術をより広く市民に届ける活動を推進します。									
			95	歴史博物館企画展等実施事業	市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催する(年4回程度)	歴史博物館企画展(指定管理) ○「キラリ★新潟(美)の刀剣展」 ○むかしのくらし展「容れ物」 ○収蔵品・新収蔵品展		文化スポーツ部	歴史文化課
			96	美術館協会との協働	美術館を支援する有志のグループとの協働。美術館ファンの育成、アートを通じた会員の自己実現を狙いとする。	美術館のブログやフェイスブックで、協力会の活動を積極的に発信する。 ボランティア活動についてマニュアルを整える。 「きままプログラム」の年度末に実施するものについて、企画段階から研修講座支援部のメンバーと連携しながら準備する。		文化スポーツ部	新潟市美術館
(再)			97	教育普及事業の実施(アートリップの実施)	学校での学芸員派遣授業と、児童生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。必要に応じて来館時にバスを支援する。	学校での学芸員派遣授業と、児童・生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。終了後に報告書を作成する。		文化スポーツ部	新潟市美術館
(再)			98	教育普及の実施	・学校との連携プログラム「オープンギャラリー」「出前美術館」 ・テーマを設定した美術に関する「美術講座」	「出前美術館」4回以上 展覧会関連事業として「美術講座」「ギャラリートーク」等を4回以上		文化スポーツ部	新津美術館
(再)			99	登録アーティスト及び演劇スタジオAPRICOTによるアウトリーチ事業	生の舞台芸術に接する喜びを社会各層の多くの人々、特に身体的或いは経済的な理由によりゆとりとびあに来場することが困難な人に届けていくことで、舞台芸術ファンを醸成することを目的とする。	・登録アーティスト オーディションを経て選出された第3期登録アーティストで、病院・施設・小学校等へのアウトリーチを行う。年度末にはリサイタルを開催する。 ・APRICOT 市内の各区のホールと連携して開催。地域の特性を活かす企画となるよう検討。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
(再)			100	ミュージカル「シャンポーの森で眠る」	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			101	ジュニア音楽3教室及び演劇スタジオAPRICOT育成事業(りゅーとびあ)	青少年を対象としたオーケストラ、合唱、邦楽、演劇の活動を年間通して行ない、地域の舞台芸術を担う人材の健やかな発達を図るとともに、舞台芸術に関わる市民層を拡大することで、将来に向けて、地域の舞台芸術活動及び鑑賞者の水準を高めるための環境づくりを図る。	ジュニア音楽3教室 ・オケ定期演奏会 ・合唱定期演奏会 ・邦楽定期演奏会 ・新潟県少年少女合唱団合同演奏会 APRICOT ・夏公演 ・春公演		文化スポーツ部	芸術文化振興財団

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課	
						実施内容				
			102	音楽育成事業 にいがた東響コーラス	りゅーとびあ開館の平成10年から続く、市民参加型合唱団。りゅーとびあ準フランチイズオーケストラ東京交響楽団と年1回必ず共演するため、質の高い市民合唱を育成する。	・練習: 通年(指導者 安藤常光氏) ・出演: 東京交響楽団第108回新潟定期演奏会 → ヴェルディのレクイエム(大曲) → オーディションにより出演者を選考		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
(再)			103	博・学連携事業(歴史博物館)	小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。	学校団体見学対応、中学生の職場体験受入、大学生への博物館実習受入れ、ドイツ・チュービンゲン大学生のインターンシップ受入れ、新潟大学への寄附講義、大学への出前講義、小学校への出前授業等を継続実施。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
(再)			104	アウトリーチ事業	劇場や会館に自力で来られない人々の為に、一流の演奏家や芸能家を地域に派遣し、身近に音楽や芸能を楽しんでもらう。	「尺八・箏」「チェロ・ピアノ」「ヴァイオリン・マリンバ」の3演目のアウトリーチを、区内9カ所の教育施設や健康福祉施設等で開催する。あわせてそれぞれの演目のワンコインご縁コンサートを、音楽演奏及び鑑賞環境の整った会館ホールで開催する。		北区	産業振興課	
			105	北区少年少女合唱団活動支援	北区内のみならず周辺地域の小・中学生を募集、合唱の指導を行う。会館の良い環境下で活動を行う事により、実りある練習を積むことが出来る。子供たちの健全育成・文化芸術の伸長を図るとともに、各種の発表会への出演や保護者をはじめとする地域住民との交流で音楽文化の拡大を図る。	平均月2回～3回の練習会を開催、事業参加者及び地域住民や学校の友人・保護者等が、文化会館の他の事業や公演に興味を持ち、音楽や演劇に対する理解度を深めるよう、事業展開を進める。12月「北区うたの祭典」(会場: 北区文化会館)2月「にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2018」(会場: 聖籠町文化会館)に出演、3月「第2回定期演奏会」を開催の予定。		北区	産業振興課	
			106	北区ジュニア吹奏楽団活動支援	北区内のみならず周辺地域の青少年を募集、ブラスバンド演奏指導と活動への支援を行う。青少年の健全育成・文化芸術の伸長を図るとともに、保護者をはじめとする地域住民との交流で音楽文化の拡大・情報発信も図る。	平均月2回～3回の練習会を開催、事業参加者及び地域住民や学校の友人・保護者等が、文化会館の他の事業や公演に興味を持ち、音楽や演劇に対する理解度を深めるよう、事業展開を進める。4月に初めての試みとして「ジュニアスプリングコンサート」(会場: 北区文化会館)を開催、9月「第4回定期演奏会」(会場: 北区文化会館)を開催の予定。あわせて、大型特殊楽器の整備も進める。		北区	産業振興課	
各施設の発信力を高めるとともに、多様な文化的特徴をもつエリア内のゆるやかなネットワーク化により、エリアの魅力を実際させます。										
			107	文化施設等を活用した伝統文化PR事業	旧齋藤家別邸、砂丘館等、中央区内文化施設の連携を図りつつ、伝統文化PR事業を推進する。  以下参考 ※H29年度:「新潟市無形文化財(市山流)と新潟古町花街」(3/17～3/31)会場: 旧齋藤家別邸、砂丘館など7施設 ※H28年度:「新潟・古町・花街 かつてと今とこれらと」(2/25～3/31)※関連～4/9)会場: 旧齋藤家別邸、砂丘館など8施設 ※H27年度:「和菓子の新潟」(2/20～3/21)会場: 旧齋藤家別邸、砂丘館など7施設 ※H26年度:「発酵食関連」(3/5～31)会場: 旧齋藤家別邸、砂丘館など5施設 ※H25年度:「新潟漆器 竹塗の世界」展(2/4～16)会場: 旧齋藤家別邸、安吾風の館、砂丘館	旧齋藤家別邸、砂丘館等、中央区内文化施設の連携を図りつつ、伝統文化PR事業を推進する。		中央区	地域課	
			108	文化会館による自主事業	様々な世代に対し文化芸術に気軽に触れる機会の提供や文化芸術活動への支援を行う。	①県立大学コンサート2回 ②演劇公演4回 ③社会人落語祭り ④江南区ウインターコンサート ⑤イングリッシュ・プラス・アカデミー ⑥Konan Brass Festival		江南区	産業振興課	
(3)子どもや若者、アーティスト・クリエイターの育成・支援										
子どもの豊かな感性や創造力を育むため優れた文化芸術に触れる機会、伝統芸能や文化遺産に親しむ機会を充実します。										
(再)			109	水と土の芸術祭推進事業 (水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	・市民プロジェクト ・子どもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・にいがたJIMAN		文化スポーツ部	文化創造推進課	
			110	子どものための芸術文化体験事業	日頃、生の音楽に接する機会の少ない子どもたちに、りゅーとびあコンサートホールを会場に良質なオーケストラ音楽を体験してもらうことによって、音楽の楽しさと文化芸術の素晴らしさを伝えるとともに、豊かな感性や創造力を育むことを目的に、東京交響楽団によるコンサートと学校訪問を行います。	音楽アウトリーチ ・プロの演奏家による学校訪問を実施 日程: 平成30年6月12日(火)～15日(金) 対象校: 小学校60校  本公演 ・なじみやすい演目で、良質な演奏、低価格のコンサートを実施 日程: 平成30年8月5日(日) ①11:30 ②15:00(各60分) 会場: りゅーとびあ コンサートホール 出演者: 東京交響楽団 料金: 小学生 500円 中学生 1,000円 高校生以上 1,500円		文化スポーツ部	文化政策課	
(再)			111	教育普及事業の実施 (アートリップの実施)	学校での学芸員派遣授業と、児童生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。必要に応じて来館時にバスを支援する。	学校での学芸員派遣授業と、児童・生徒の来館授業を組み合わせ、学校と連携した鑑賞プログラムを行う。終了後に報告書を作成する。		文化スポーツ部	新潟市美術館	
(再)			112	教育普及の実施	・学校との連携プログラム「オープンギャラリー」「出前美術館」 ・テーマを設定した美術に関する「美術講座」	「出前美術館」4回以上 展示会関連事業として「美術講座」「ギャラリートーク」等を4回以上		文化スポーツ部	新津美術館	
			113	能楽・普及事業	公立の施設として全国的にも設置数の少ない伝統様式の能楽堂を持つりゅーとびあの特徴を生かし、本物の「能楽」に触れる機会を増やし、市民の日本の伝統芸能に対する理解を醸成する。	・能楽基礎講座「若手能楽師に聞く能の楽しみ」(4/7、7/29、11/17) ・能楽体験教室「『羽衣』を体験しよう!」(1～3月) ・観世流能楽鑑賞教室(9/8) ・さわってみよう能の世界(8/19) ・囃子ワークショップ(6/5) ・狂言ワークショップ(2/27)		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
(再)			114	博・学連携事業(歴史博物館)	小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。	学校団体見学対応、中学生の職場体験受入、大学生への博物館実習受入れ、ドイツ・チュービンゲン大学生のインターンシップ受入れ、新潟大学への寄附講義、大学への出前講義、小学校への出前授業等を継続実施。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
			115	子ども創造センター管理運営事業 (指定管理者制度)	子ども創造センターの管理運営(指定管理者制度)	子どもを対象とした創作・体験活動の場、親子が安心して過ごせる場の提供をメインに、地域の活動情報の発信や人材育成も行う。		子ども未来部	子ども政策課	
			116	月形町児童交流事業	友好姉妹町村であった旧月潟村と北海道月形町の児童を対象に、交流会や体験活動を通じて子供たちの成長を図る。	・児童交流会を実施 ・ホームステイを受け入れ ・報告文集を作成		南区	月潟公民館	

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			117	本物の舞台芸術鑑賞事業	優れた音楽や文化芸術に触れる機会を提供し、体験を通して、豊かな心を育む。	○「こころの劇場」招待公演の開催 ○文化芸術による子供の育成事業巡回、派遣公演実施		教育委員会	学校支援課
			118	子ども体験活動・ボランティア活動推進事業	土日や長期休業期間に子どもたちに様々なものづくり体験や伝統文化体験等の体験型事業を実施する。事業を通じて自立心や協調性他人に対する思いやりの心を育み、子どもたちの健全育成を図る。 【主な実施内容】 ・新潟漆器体験、大風合戦、白根紋り、鯛車づくり、地域の伝統芸能体験など	土日や長期休業期間に子どもたちに様々なものづくり体験や伝統文化体験等の体験型事業を実施する。事業を通じて自立心や協調性他人に対する思いやりの心を育み、子どもたちの健全育成を図る。 【主な実施内容】 ・新潟漆器体験、大風合戦、白根紋り、鯛車づくり、地域の伝統芸能体験など		教育委員会	中央公民館
文化施設の専門性を活かした次世代の育成を推進します。【再掲1(2)】									
(再)			119	ミュージカル「シャンポーの森で眠る」	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。	開館記念ミュージカルを開館20周年を機に再演。子供から大人までを対象にキャストを公募。開館以来培ってきた新潟の演劇自主製作スキルで良質の作品をつくりあげる。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
(再)			120	ジュニア音楽3教室及び演劇スタジオAPRICOT育成事業(りゅーとぴあ)	青少年を対象としたオーケストラ、合唱、邦楽、演劇の活動を年間通して行ない、地域の舞台芸術を担う人材の健全な発達を図るとともに、舞台芸術に関わる市民層を拡大することで、将来に向けて、地域の舞台芸術活動及び鑑賞者の水準を高めるための環境づくりを図る。	ジュニア音楽3教室 ・オケ定期演奏会 ・合唱定期演奏会 ・邦楽定期演奏会 ・新潟県少年少女合唱団合同演奏会 APRICOT ・夏公演 ・春公演		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
(再)			121	北区少年少女合唱団活動支援	北区内のみならず周辺地域の小・中学生を募集、合唱の指導を行う。会館の良い環境下で活動を行う事により、実りある練習を積むことが出来る。子供たちの健全育成・文化芸術の伸長を図るとともに、各種の発表会への出演や保護者をはじめとする地域住民との交流で音楽文化の拡大も図る。	平均月2回～3回の練習会を開催、事業参加者及び地域住民や学校の友人・保護者等が、文化会館の他の事業や公演に興味を持ち、音楽や演劇に対する理解度を深めるよう、事業展開を進める。12月「北区うたの祭典」(会場:北区文化会館)2月「こいがたジュニアコーラス・フェスティバル2018」(会場:聖籠町文化会館)に出演、3月「第2回定期演奏会」を開催の予定。		北区	産業振興課
(再)			122	北区ジュニア吹奏楽団活動支援	北区内のみならず周辺地域の青少年を募集、ブラスバンド演奏指導と活動への支援を行う。青少年の健全育成・文化芸術の伸長を図るとともに、保護者をはじめとする地域住民との交流で音楽文化の拡大・情報発信も図る。	平均月2回～3回の練習会を開催、事業参加者及び地域住民や学校の友人・保護者等が、文化会館の他の事業や公演に興味を持ち、音楽や演劇に対する理解度を深めるよう、事業展開を進める。4月に初めての試みとして「ジュニアスプリングコンサート」(会場:北区文化会館)を開催、9月「第4回定期演奏会」(会場:北区文化会館)を開催の予定。あわせて、大型特殊楽器の整備も進める。		北区	産業振興課
創造的な活動を行う若者の活動を積極的に支援し、文化芸術を創造し支える人材の育成・支援を進めます。									
			123	マンガ家志望者支援事業	マンガ家志望者を支援するため、東京に集中する編集者を招聘し、原稿持込みの負担を軽減することにより、デビューのきっかけを作る。併せて、子どもたちが将来プロのマンガ家を目指すきっかけづくりとして、活躍中のプロの作家によるトークショーとあわせた体験添削会を行う。	・マンガ雑誌等出版社による出張添削会3回実施予定。 ・子ども向け雑誌による関係作家のトークショーと添削体験実施予定(詳細は出版社と詰めて決定する)		文化スポーツ部	文化政策課
			124	若手料理人育成支援事業	若手料理人が地場産品への理解の深化と活用の促進を図り、本市の食・食文化の魅力を発信する料理人を発掘・育成するため、地場産品の活用をテーマとした「料理コンテスト」と、国内外で行われる研修に対する「研修支援補助」を行う。	・料理コンテスト ・研修支援補助		農林水産部	食と花の推進課
(再)			125	西区アートプロジェクト(音楽部門)	区内の公共施設を会場にコンサートを開催するとともに、小学校での楽器体験ワークショップを開催。	コンサート2回、楽器体験会2回		西区	地域課
(再)			126	アートクロッシングにいがた	造形ワークショップの開催、アート作品の展示など。	・アート作品展示 ・子ども対象の造形ワークショップ		西区	地域課
アーティストやクリエイターの滞在を伴う活動拠点や発表機会を創出し、その活動を支援することで、創造性に富んだ人材が集まりやすい環境づくりを進めます。									
			127	芸術創造村・国際青少年センター事業	滞在型の創造活動を行う芸術家等を国内外から募集、支援することで、創造性に富んだ人材が集まりやすい環境づくりを進め、本市の魅力を国内外に発信する。あわせて、滞在する芸術家等が市民や青少年と交流することで、地域の自然や歴史、文化の魅力を再発見し、地域の誇りづくりや愛着づくりにつなげる。	・アーティスト・イン・レジデンス事業 ・地域交流プログラム事業		文化スポーツ部	文化政策課
(4) 地域文化の継承と発展									
有形無形文化遺産の収集・保存・調査・研究を継続的にいきます。									
(再)			128	市民文化遺産	地域の文化的な遺産の認知度向上と後世へ継承する活動を支援する。	・ガイドブックの配布 ・効果的な活用方法の検討		文化スポーツ部	文化政策課
			129	旧市長公舎「風の館」の管理運営	建築物の保存に配慮しながら、坂口安吾を顕彰するための調査研究と資料公開の場として活用する。	・施設の維持管理		文化スポーツ部	文化政策課
			130	開港150周年記念関連事業	平成31年1月の新潟港開港150周年に向け、以下の事業を行い、「みなとまち」新潟の都市イメージを発信する。 ○開港の象徴ともいえる国指定重要文化財「旧新潟税関庁舎」の耐震・防災機能を強化し、保存修理を施す。 ○(仮称)開港150周年記念誌の刊行準備 ○新潟市歴史博物館における記念企画展の開催準備 ○同館シアター映像(アニメーション)の新規作成 など	○新潟税関庁舎工事(12月竣工予定) ○新潟開港150周年史刊行(通年 11月刊行予定)(指定管理) ○「西安・新潟 玉と鏡の世界」展開催(9月15日～10月28日)(指定管理)		文化スポーツ部	歴史文化課
			131	文化財保護調査事業	新潟市内に所在の文化財を、国・県・他市町村・関係機関及び関係団体等との連携を図り保存・活用する。	○文化財の保護 ○文化財指定へ向けた調査		文化スポーツ部	歴史文化課
			132	旧小澤家住宅管理運営	北前船の寄港地として栄えた「みなとまち新潟」の文化遺産である旧小澤家住宅を公開し、企画展や講座等の開催を通して、みなとまちの歴史や生活文化、観光資源等を市内外に発信するとともに、市歴史博物館との一体的管理のもと、「下町」の回遊性を高め、都市観光や中心市街地の活性化を図る。	○市指定文化財旧小澤家住宅の管理運営(指定管理)		文化スポーツ部	歴史文化課



基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			133	旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業	開館から5年を経過し、劣化がすすむ名勝旧齋藤氏別邸庭園(施設名:旧齋藤家別邸)を平成29年3月策定の保存活用計画に基づき、保存・活用のための整備を行い、みなとまち文化の魅力を向上させ、市内外へ発信することにより交流人口の拡大につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備基本計画の策定</li> <li>・保存整備検討委員会の開催</li> <li>・マツクイムシ対策</li> </ul>	文化スポーツ部	歴史文化課	
			134	旧笹川家住宅保存整備事業	重要文化財旧笹川家住宅は建築から約190年を経過し老朽化がすすんでいる。平成29年3月策定の保存活用計画に基づき、大規模改修を行い、文化財としての魅力を向上させ、市内外へ発信することにより、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断(1/3年目)</li> </ul>	文化スポーツ部	歴史文化課	
			135	史跡古津八幡山遺跡の保存と活用	古津八幡山遺跡の確認調査と調査成果の発信。 史跡古津八幡山弥生の丘展示館企画展を4回開催。 古津八幡山遺跡での植物観察や昆虫観察、弥生の稲作体験など遺跡の立地する里山を生かした体験学習。 校外学習の場としての利用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古津八幡山遺跡の史跡指定地外北東域の内容把握のための確認調査と情報発信。</li> <li>・史跡古津八幡山弥生の丘展示館企画展を4回開催するとともに、各回において関連講座・講演会、展示解説を実施。</li> <li>・古津八幡山遺跡での植物観察や昆虫観察、弥生の稲作体験など遺跡の立地する里山を生かしたイベント・体験学習の開催(2,827人)。</li> <li>・個人(7,306人)及び小学校をはじめとする団体(85団体・2,416人)の各種体験学習の受け入れ。</li> </ul>	文化スポーツ部	歴史文化課 文化財センター	
			136	国指定文化財の保護	国天然記念物「類産なし」・国重要文化財「旧笹川家住宅」を適切な保存管理を行うことにより、国民共通の資産を後世に継承する。	国指定天然記念物「月湯の類産なし」の原木管理委託	南区	地域総務課	
地域文化の担い手育成を支援するとともに、郷土芸能の発表機会の充実など積極的な活用を図ります。									
(再)			137	水と土の芸術祭推進事業 (水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民プロジェクト</li> <li>・子どもプロジェクト</li> <li>・アートプロジェクト</li> <li>・シンポジウム</li> <li>・にいがたJIMAN</li> </ul>	文化スポーツ部	文化創造推進課	
(再)			138	文化プログラム推進事業 (アーツカウンシル関連) ・文化芸術活動の支援 ・調査研究 ・情報発信 ・企画立案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会包摂の実現に貢献する、あらゆる市民が主体の文化芸術活動の活性化</li> <li>・新潟文化の形成、発信による北東アジアの文化交流拠点都市の形成</li> <li>・文化芸術の多面的利活用による文化交流創造都市・新潟の基盤強化とブランド発信</li> <li>・持続的・自律的なアーツカウンシル組織の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・行政等の相談</li> <li>・文化団体等への助成、基盤づくりの助言・視察・実態調査</li> <li>・市の文化政策や開催事業・助成制度への助言・調査・検証</li> <li>・国内の文化政策にかかる調査</li> <li>・インターン等の人材育成</li> <li>・ACの運営原資となる制度等への調査</li> <li>・市民および市の文化芸術活動の活用可能な制度に関する調査</li> <li>・文化芸術活動団体へのスペースの貸し出し</li> <li>・「語りの場」の開催</li> <li>・地域メディアとの連携による市民PR</li> <li>・WAONカードなど助成原資の獲得</li> </ul>	文化スポーツ部	文化創造推進課 (芸術文化振興財団)	
			139	演劇・伝統芸能事業 「ふるまち新潟をどり」	新潟市無形文化財第1号である「日本舞踊市山流」は、地方である新潟に宗家があり、120年以上に渡って古町花柳界の発展に尽力してきた。この「市山流」を支援し、また新潟芸妓の舞を広く市民に披露するために、新潟三業協同組合、新潟芸妓置屋組合、柳都振興(株)と協力し、公演を開催する。	昭和57年の上越新幹線開業を契機として始まり、平成30年度は第30回の記念公演となる。また、宗家である市山七郎の7代目襲名後初の公演。	文化スポーツ部	芸術文化振興財団	
			140	郷土芸能支援	古町芸妓育成支援協議会、新潟市民謡連盟、新潟万代太鼓振興会の活動である郷土芸能の普及及び宣伝活動を支援する。	古町芸妓育成支援協議会、新潟市民謡連盟、新潟万代太鼓振興会の活動である郷土芸能の普及及び宣伝活動を支援する。	観光・国際交流部	観光政策課	
			141	新潟まつり	新潟まつりは、住吉祭、商工祭、川開き、開港記念祭という歴史ある4つの祭りが1つとなって、昭和30年に第1回がスタート。日本最大級の「大民謡流し」、「きらきらパレード」、「市民みこし」、「水上みこし渡御」、「大花火大会」など。	日本最大級の「大民謡流し」をはじめ、「きらきらパレード」、「市民みこし」、「水上みこし渡御」、「大花火大会」など、市民が一体となる新潟の夏の一大イベントを開催。	観光・国際交流部	観光政策課	
			142	とやの湖桜まつり	市内最大の桜の名所である鳥屋野潟周辺で様々なイベントを開催し、鳥屋野潟界隈のにぎわいの創出により、交流人口の拡大を図る。	市内有数の桜の名所である鳥屋野潟の桜の木に雪洞を設置、点灯。メイン日には、新潟県スポーツ公園を中心に、物販や「サッカー大会」「カヌー試乗会」「花火大会」などのイベントを実施。	観光・国際交流部	観光政策課	
			143	阿賀野川ござれや花火	阿賀野川にて2尺玉やスターメイン、水中花火などを打ち上げる。	慶祝花火やオリジナルスターメインの「KIBOU」、「花鳥風月」、水上花火、2尺玉など約4,000発の花火の打ち上げを予定。今年もクラウドファンディングに挑戦をし、集まった資金で花火を打ち上げ、また「花火女子」によるストーリー仕立てのスターメインの打ち上げも予定。	北区	産業振興課	
			144	沼垂まつり	燈籠の押し合いによる、通称「喧嘩灯籠」と沼垂木遣り(きやり)で知られる、200年以上の歴史をもつまつり。民謡流しや、灯籠・山車が並ぶ祭り行列も行われる。	祭りの実施	中央区	地域課	
			145	子ども向け江南区歴史学習支援事業	授業等による小・中学生の郷土資料館への誘致と子どもを対象とした体験教室の開催により、若い世代に江南区の歴史や伝統を伝え、継承する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内小学校の授業等での郷土資料館活用について、過去の実施内容を基に早期にPRし申し込みを募る。</li> <li>・小・中学生の長期休暇の時期をターゲットに、自由研究や自主課題の材料となるようなテーマで体験学習を企画し、ターゲットに合わせたPR方法により参加者を募る。</li> </ul>	江南区	産業振興課	
			146	小須戸喧嘩灯籠まつり	約370年前、豪商米沢屋吉田屋が京都の祇園祭に魅せられ、燈籠を小須戸に持ち帰ったのが始まり。毎年8月25日に各町内から4基の燈籠が若衆に担がれ、夕方激しくぶつかり合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小須戸神楽舞保存会による神楽舞</li> <li>・子ども燈籠お披露目</li> <li>・喧嘩太鼓披露</li> <li>・燈籠押し合い</li> </ul> <p>若衆によってかつがれた4基の燈籠が、太鼓やほら貝の音とともに町内を練り歩く。25日の夕方に、燈籠が2基ずつに分かれて押し合い。</p>	秋葉区	産業振興課	
			147	にいつ夏まつり	新津本町にて、約1,000人が浴衣と編み笠で踊る戦国時代から伝わる「新津松坂流し」、各町内が誇る絢爛豪華な7台の屋台が練り歩く「屋台まつり」が行なわれる。併せて約150店の臨時露店が出店。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津松坂流し 8月16日の夜に、新津本町の目抜き通りに1,000人の踊り子が「新津松坂」の唄に合わせて踊る華麗な民謡流し</li> <li>・新津屋台まつり 8月19日と20日に7つの絢爛豪華な屋台の運行が行われる。特に20日の夜は、新津本町の目抜き通りに屋台が一斉に練り出し、大通り狭しと引き回される。</li> </ul>	秋葉区	産業振興課	

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			148	伝統文化等保護継承団体活動支援	地域の伝統文化を継承する団体に補助金を交付することにより、伝統文化の継承と後継者育成を図る。	市指定文化財などの伝統文化・芸能の後継者育成や保護に関わる団体へ指導謝礼の支払い。(計6団体) 白根しほり、白根の獅子舞、茨曾根太々神楽舞、臼井棒踊り、新飯田神楽舞、浜おけさ		南区	地域総務課
			149	かぐらin笹川邸	重要文化財旧笹川家住宅(笹川邸)を会場に、地域に伝わる神楽舞や太鼓などを披露する。	・神楽舞 ・和太鼓 ・よさこいソーラン ・真打落語 ・茶会 ・鍋料理ふるまい		南区	産業振興課
			150	月潟観光キャンペーン「大道芸フェスティバル」	大道芸人によるストリートパフォーマンスのほか、角兵衛獅子の舞、月潟太鼓を披露する。	・大道芸パフォーマンス ・よさこいソーラン ・角兵衛獅子 ・出店		南区	産業振興課
			151	白根大凧合戦	中ノ口川の両岸から畳24枚分ほどもある大凧を揚げ、空中で絡ませて川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う世界最大スケールの大凧合戦。	・凧合戦 ・プレイベント北風まつり(火) ・花火大会(土) ・お祭り広場(日曜) ・南区「食」の合戦(土日) ・茶会 ほか		南区	産業振興課
			152	月潟まつり開催補助金	伝統あるまつり(伝統芸能)を継続実施することにより、地域の活性化と、伝統芸能「角兵衛獅子の舞」の継承啓発を図る。			南区	月潟出張所
			153	地区伝統文化保存事業	味方地区内の伝統文化である、西白根神楽舞と味方穀倉太鼓の伝承団体に補助金を交付することにより、伝統文化の継承と後継者育成を図る。 ・西白根神楽舞保存会補助金(151千円) ・味方穀倉太鼓保存会補助金(76千円)	味方地区内の伝統文化である、西白根神楽舞と味方穀倉太鼓の伝承団体に補助金を交付することにより、伝統文化の継承と後継者育成を図る。		南区	味方地区公民館
			154	郷土芸能保存事業	地域の伝統文化を継承する団体の指導者に報償費を交付することにより、伝統文化の継承と後継者育成を図る。 ①角兵衛獅子保存会 ②月潟小唄の会 ③月潟太鼓の会	各種イベントへの出演数及び稽古回数 ①角兵衛獅子保存会 50回 ②月潟小唄の会 12回 ③月潟太鼓の会 12回		南区	月潟公民館
			155	冬妻ほたるまつり	6月中旬から7月上旬、岩室温泉から徒歩で行ける林道に、ほたるが飛び交い、期間中に灯籠流しなどの催しが行われます。	・ほたる鑑賞 ・いわむろ灯りプロジェクト ・ほたる縁日 ・シャトルバス運行		西蒲区	産業観光課
			156	西川まつり	曾根神社秋季大祭にあわせて、傘ぼこ行列やサマーコンサートなどが西川地域で行われます。	市民が参加できる「西川まつり」として、民謡流し、サマーコンサート等を実施し、市民の親睦を深めるとともに、西川地区の観光の発展を図る。		西蒲区	産業観光課
			157	越後にしかわ時代激まつり	西川地区の歴史的背景を生かし、江戸時代の衣装を着た代官献上米行列を中心としたイベントを行います。	代官献上米行列と称し、一般公募で集まった参加者が江戸時代の衣装を身に付け、商店街を練り歩きます。代官役と奥方役は芸能人が扮します。		西蒲区	産業観光課
			158	まき夏まつり	巻神社大祭に合わせて行なわれる夏まつりです。最終日のやかた竿灯に若者の熱気が溢れます。	伝統ある地域のまつりです。民謡流し、神輿渡御、やかた竿燈、花火大会、小中学校パレードなどが行われます。		西蒲区	産業観光課
有形文化遺産の魅力を積極的に発信し、その価値の再認識を図るとともに、特色ある文化資源として活用を進めます。									
			159	みなと新潟「光の響演」事業	夜を彩るプロジェクションマッピングやライトアップに音楽や踊りなどを加え、本市の新たな魅力として国内外へ発信する。また、アーティストやクリエイターにアピールすることで、新たな文化を創造し、クリエイティブ産業の活性化や人材育成につなげる。 さらに、みなとまち新潟の代表的な景観エリアのひとつであるみなと・さがんエリアをライトアップすることで、日常とは異なる新たな魅力を創造し発信するとともに、メイン会場であるみなとびあと都心軸の回遊性を高め、プロジェクションマッピングの集客力をまちなかへ波及させる。	・みなとびあとプロジェクションマッピング 「港」をテーマとした作品の上映等 ・光や映像と音楽・踊りのコラボレーションステージ ・光の演出 ・みなと・さがんのライトアップ、体験型コンテンツ ・その他 飲食・物販ブース等		文化スポーツ部	文化政策課
(再)			160	市民文化遺産	地域の文化的な遺産の認知度向上と後世へ継承する活動を支援する。	・ガイドブックの配布 ・効果的な活用方法の検討		文化スポーツ部	文化政策課
			161	歴史的公文書保存事業 歴史文書保存整理活用事業 歴史情報発信事業	長期保存行政文書や歴史資料について調査・収集・整理し、その保存・公開を図りながら、歴史講座の開催などを通じて情報発信を行う。また、資料のより効果的な保存・活用のため、文書館の設置を目指す。	○「新潟市のあゆみ ○○区の歴史」講座(中央区・東区)の開催 ○歴史講座「古資料が語る新潟の歴史」(3回開催) ○「新潟開港150年史」刊行記念特別歴史講座「開港地新潟」の開催(1回)		文化スポーツ部	歴史文化課
			162	天然記念物鳥屋野逆ダケの藪管理活用事業	国指定天然記念物である「鳥屋野逆ダケの藪」を市民にとってより身近な文化財とし、都市部の貴重な自然緑地として保存しながら、継続的に維持管理する。また、近隣の文化財と連携して交流人口の増大を図るとともに、地域史を探訪できる貴重な場として位置づけ、広く周知に努める。	○天然記念物鳥屋野逆ダケの藪の管理		文化スポーツ部	歴史文化課
(再)			163	歴史博物館企画展等実施事業	市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催する(年4回程度)	歴史博物館企画展(指定管理) ○「キラリ★新潟(美)の刀剣展」 ○むかしのくらし展「容れ物」 ○收藏品・新収蔵品展		文化スポーツ部	歴史文化課
(再)			164	演劇・伝統芸能事業 「ふるまち新潟をどり」	新潟市無形文化財第1号である「日本舞踊市山流」は、地方である新潟に宗家があり、120年以上に渡って古町花柳界の発展に尽力してきた。この「市山流」を支援し、また新潟芸妓の舞を広く市民に披露するために、新潟三業協同組合、新潟芸妓置屋組合、柳都振興(株)と協力し、公演を開催する。	昭和57年の上越新幹線開業を契機として始まり、平成30年度は第30回の記念公演となる。また、宗家である市山七太郎の7代目襲名後初の公演。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			165	観光ボランティアガイド養成	来訪者が観光資源を巡る「まち歩き」を楽しめるよう、案内役を務める観光ボランティアガイドの養成に努める。	ガイドの質の向上に繋がる講座の開催、「予約のいないまち歩き」の実施。	観光・国際交流部	観光政策課	
			166	NIIGATA光のページェント	けやき通り150本、新潟駅南口58本の計208本のケヤキに、合計26万個の豆電球が飾り付けられ、幻想的な「光のトンネル」が東西1kmに渡って形成。	けやき通りの約1.280mを幻想的な「光のトンネル」へと飾り付ける。初日の点灯式では、イベントの実施や飲食ブースを設置予定。	観光・国際交流部	観光政策課	
			167	伝統的工芸品展示会開催事業	各組合と展示会を開催することにより、新潟市の伝統的工芸品の発展と振興を図る。	伝統的工芸品の展示・販売、製作体験、製作実演など	経済部	企業立地課	
			168	米と酒を中心としたプロモーション事業	本市の食文化のPRを通じ、本市への誘客を図るとともに、市産農産物の国内外での新規需要を創出するため、米と酒を中心とした市産農産物・食文化のプロモーション映像作成やイベント開催によるプロモーションを展開する。	海外向けに、新潟の米と酒の理解を深めるプロモーション映像を制作する。また、関係機関による販路拡大事業などの情報提供を生産者等へ行うほか、実需者またはそれらにつながる事業者等とのマッチングや可能性調査などを行う。	農林水産部	ニューフードバレー特区課	
			169	食文化創造都市推進プロジェクト	新潟市の食・食文化の新たな魅力や価値を生み出す取り組み「食文化創造都市推進プロジェクト」を新潟市食文化創造都市推進協議会の会員が異業種連携して実施する。プロジェクトに採択された取り組みは事業費助成や広報連携などの支援を受けられる。 例:農家・酒蔵・飲食店が手を結んで作る「新潟清酒おむすび」など	・食文化創造都市推進プロジェクト支援事業(採択予定件数:8件)	農林水産部	食と花の推進課	
			170	満願寺稲架木並木を活用した観光交流事業	満願寺稲架木並木の景観を活用し、春に手植えによる田植え体験イベント、秋に手刈りによる稲刈り及びはさ掛け体験イベントを開催	5月に手植えによる田植え、9月に手刈りによる稲刈りおよび稲架けを実施。9月には区内の観光施設の見学を含めたバスツアーを実施。	秋葉区	産業振興課	
			171	文化施設魅力UP事業	南区内の文化施設や文化活動の魅力を引き出し、価値を高める。	・重要文化財旧笹川家住宅(イベントの実施) ・しろね大風と歴史の館(館の運営方針の見直しと3D映像の今後について関係者と意見交換) ・角兵衛獅子等無形文化財と連携したPRの推進(南区伝統芸能フェスタの開催)	南区	地域総務課	
			172	笹川邸ボランティアガイド	総合学習の一環として笹川邸の歴史や地域の文化を学び、ガイドとして活躍することで地域の歴史を理解する。	味方小学校ボランティアガイドへの指導と対応	南区	地域総務課	
			173	そうめん流し体験(国際青少年センター)	そうめん流し用の竹の加工からそうめん・具の調理、食事を小学生に体験させる。	・流し台となる竹を加工し準備 ・ゆでたそうめんと野菜等の準備 ・流したそうめんをいただく ・後片付け	教育委員会	地域教育推進課	
			174	ピザ作り体験(国際青少年センター)	小学生とその親とでピザを生地づくりから行い、窯で焼く調理を体験させる。	・ピザの作り方をレクチャー ・生地作り ・各自でトッピング ・簡易ピザ窯でピザを焼き、いただく	教育委員会	地域教育推進課	
			175	郷土資料のデジタルアーカイブ化	郷土に関する貴重資料をデジタルアーカイブ化し、市民の調査・研究に役立ててもらうとともに、地域を知るきっかけとする。	新潟市の図書館ホームページのデジタルアーカイブページで、新津図書館所蔵の郷土資料5点のデジタルデータを追加公開する。	教育委員会	中央図書館	
(再)			176	子ども体験活動・ボランティア活動推進事業	土日や長期休業期間に子どもたちに様々なものづくり体験や伝統文化体験等の体験型事業を実施する。事業を通じて自立心や協調性他人に対する思いやりの心を育み、子どもたちの健全育成を図る。 【主な実施内容】 ・新潟漆器体験、大風合戦、白根絞、鯛車づくり、地域の伝統芸能体験など	土日や長期休業期間に子どもたちに様々なものづくり体験や伝統文化体験等の体験型事業を実施する。事業を通じて自立心や協調性他人に対する思いやりの心を育み、子どもたちの健全育成を図る。 【主な実施内容】 ・新潟漆器体験、大風合戦、白根絞、鯛車づくり、地域の伝統芸能体験など	教育委員会	中央公民館	
(再)			177	公民館事業	生涯学習社会にふさわしい人づくり、地域づくりを目指し、市民の学習活動を奨励し支援する。また、地域の自然を知る事や地域団体等と連携して伝統文化の継承と振興を図る。 【主な実施内容】 ・文化祭や芸能祭、茶道・陶芸教室、書道、絵手紙講座など ・内野三川リバーサイドウォーク、北区市民茶会など ・文芸誌の発行	生涯学習社会にふさわしい人づくり、地域づくりを目指し、市民の学習活動を奨励し支援する。また、地域の自然を知る事や地域団体等と連携して伝統文化の継承と振興を図る。 【主な実施内容】 ・文化祭や芸能祭、音楽祭、茶道・陶芸教室、書道など ・文芸誌の発行	教育委員会	中央公民館	

基本方針2 新潟市らしい文化の発信と交流により世界の中での存在感を高めます

(1)新潟市らしい文化を国内外へ発信

交流人口拡大につながる潜在性が高く、新潟市らしさを際立たせる「みなとまち文化」、「食文化」、「マンガ・アニメ」を中心に戦略的なプロモーションを国内外に展開します。

			178	新潟暮らし創造の推進	新潟暮らしの魅力を市内外へPRすることを通じ、若者の流出抑制など定住促進を図るとともに、本市への移住を促進する。	・ホームページの充実、ターゲットに応じた広報 ・首都圏へのプロモーションの実施 ・移住相談会や移住者交流会等での情報発信	地域・魅力創造部	新潟暮らし奨励課
			179	にいがたアニメ・マンガフェスティバル(がたふえす)の開催	古町・万代・白山を中心にマンガ・アニメ関連イベントを開催。アニメ・マンガ文化の発信とともに、中心市街地の活性化・交流人口の拡大を図る。	エリアを古町・白山エリアに集約して開催する。内容的には、昨今ブームを生んでいるゲームの世界も取り込み、参加者増につなげる。	文化スポーツ部	文化政策課
			180	マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の管理運営	新潟のマンガ・アニメ文化を継承・発展させることにより、地域の文化活動を盛り上げるとともに、これらの文化を市内外に発信することにより、新潟市の観光交流を促進し、地域の活性化も図る。	魅力的な企画展運営を図る。体制の見直しについて協議する。	文化スポーツ部	文化政策課
(再)			181	千の風音楽祭	「千の風になって」の歌の心を次世代に大切に受け継いでいくとともに、「千の風のふるさと・新潟市」として全国にアピールする。	第11回「千の風音楽祭」 ・日時 平成30年2月9日(土)14時30分開演 ・会場 新潟市音楽文化会館ホール ・内容 第1部 公募団体(3団体)パフォーマンス 第2部 ゲストによるスペシャルライブ ・ゲスト 新井満さん、秋辺デボさん、秋辺マナさん	文化スポーツ部	文化政策課
			182	にいがたマンガ大賞の開催	自由で豊かな表現と可能性を持つ漫画文化について、市民に認識を深めてもらうとともに、「マンガ・アニメのまちにいがた」を全国にアピールし、国内外を問わずマンガ文化の拠点都市となることを目的とする。	例年通り開催するも募集方法を見直し、インターネットによる応募も可能にして実施する。	文化スポーツ部	文化政策課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			183	ジャポニスム2018への参加	日仏友好160周年にあたる2018年に、フランス パリを中心に実施される日本文化紹介行事に参加し、本市の特色ある地域文化を発信する。			文化スポーツ部	文化政策課
(再)			184	開港150周年記念関連事業	平成31年1月の新潟港開港150周年に向け、以下の事業を行い、「みなとまち」新潟の都市イメージを発信する。 ○開港の象徴ともいえる国指定重要文化財「旧新潟税関庁舎」の耐震・防災機能を強化し、保存修理を施す。 ○(仮称)開港150周年記念誌の刊行準備 ○新潟市歴史博物館における記念企画展の開催準備 ○同館シアター映像(アニメーション)の新規作成 など	○新潟税関庁舎工事(12月竣工予定) ○新潟開港150年史刊行(通年 11月刊行予定)(指定管理) ○「西安・新潟 玉と鏡の世界」展開催(9月15日～10月28日)(指定管理)		文化スポーツ部	歴史文化課
			185	新津鉄道資料館の魅力創造事業	新津鉄道資料館の充実とまちなかの活性化や交流人口の拡大を目的に、新潟・新津の地域資源である「鉄道文化」を積極的に活用し、新潟市の新たな魅力を全国に向けて発信する。	・サンクスフェア2018の開催 ・特別展「新潟 駅図鑑」の開催 ・巡回バス、レンタサイクル事業の実施 ・鉄道模型走行会の実施 ・ミニSLの運行事業の実施		文化スポーツ部	歴史文化課
(再)			186	演劇・伝統芸能事業「ふるまち新潟をどり」	新潟市無形文化財第1号である「日本舞踊市山流」は、地方である新潟に宗家があり、120年以上に渡って古町花柳界の発展に尽力してきた。この「市山流」を支援し、また新潟芸妓の舞を広く市民に披露するために、新潟三業協同組合、新潟芸妓置屋組合、柳都振興(株)と協力し、公演を開催する。	昭和57年の上越新幹線開業を契機として始まり、平成30年度は第30回の記念公演となる。また、宗家である市山七代目襲名後初の公演。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			187	観光誘客宣伝	国内外で、多様な媒体を利用した観光資源の情報提供・発信並びにキャンペーン、セールス活動を行い、誘客の促進を図る。	国内外で、多様な媒体を利用した観光資源の情報提供・発信並びにキャンペーン、セールス活動を行い、誘客の促進を図る。		観光・国際交流部	観光政策課
(再)			188	観光ボランティアガイド養成	来訪者が観光資源を巡る「まち歩き」を楽しめるよう、案内役を務める観光ボランティアガイドの養成に努める。	ガイドの質の向上に繋がる講座の開催、「予約のいらないまち歩き」の実施。		観光・国際交流部	観光政策課
			189	にいがた食の陣	「食」をテーマに、まちなかの賑わい創出、観光の活性化、誘客促進を図る。	期間限定特別メニュー・サービスの提供、食事付き宿泊商品の造成、飲食店・観光施設・二次交通などで利用できる地域通貨券「うまさぎっしり湊町券」の発行、飲食店ガイド「街んなかご案内帖」の作成及び配布。 新潟の冬の食を堪能できるイベント「にいがた 冬 食の陣 当日座」の開催。		観光・国際交流部	観光政策課
			190	特産品・土産品の振興	全国の百貨店等で「観光と物産展」を開催することにより、新潟市産品を全国に紹介・宣伝し販路の拡大を図るとともに、誘客につなげる契機として本市の観光の魅力を発信する。	東京・千葉などの関東圏や、北海道・沖縄などの遠隔地において、観光物産展を開催。		観光・国際交流部	観光政策課
			191	芸妓の舞鑑賞費助成事業補助金	外国人観光客が鑑賞する芸妓の舞プログラム費用に対する補助事業	海外旅行社が「芸妓の舞鑑賞」を行程に取り入れた旅行商品を催行する際に、その鑑賞費用の一部を助成する		観光・国際交流部	国際・広域観光課
(再)			192	米と酒を中心としたプロモーション事業	本市の食文化のPRを通じ、本市への誘客を図るとともに、市産農産物の国内外での新規需要を創出するため、米と酒を中心とした市産農産物・食文化のプロモーション映像作成やイベント開催によるプロモーションを展開する。	海外向けに、新潟の米と酒の理解を深めるプロモーション映像を制作する。また、関係機関による販路拡大事業などの情報提供を生産者等へ行うほか、実需者またはそれらにつながる事業者等とのマッチングや可能性調査などを行う。		農林水産部	ニューフードバレー特区課
			193	食の国際見本市「フードメッセ in にいがた」	食の国際見本市「フードメッセ in にいがた」は、フォーラムの目的である「世界に貢献できる都市ブランドの構築を図る」ための国際見本市として、新潟の拠点性を高めていくための場として開催しています。	新潟県内の市町村・商工会議所、商工会等へ、フードメッセへの来場に向けた訪問営業を行い、出展や来場を促す。		農林水産部	ニューフードバレー特区課
			194	食の国際シンポジウム「フードフォーカス in にいがた」	グローバルな視点で食の課題について議論するとともに、食の学術シンポジウムを継続開催していくことで、食で世界に貢献できる新潟を目指します。食品産業の関係者を対象に行うコンパステージ、研究者や専門家による学術会議のアカデミックステージ、「食と健康」について市民向けの講座として開催するガイダンスステージの3部構成で開催。	食と健康フォーラム2018として、市民を対象に学術面の成果の還元と、食と健康に対する意識を高めるセミナーを開催する。		農林水産部	ニューフードバレー特区課
			195	食の新潟国際賞	食の新潟を生み出した先人である佐野藤三郎氏をはじめとする先人の志を継承し、世界が抱える食の問題に向き合い、命の尊厳を守る活動として、世界の食における課題に先進的に挑戦し、めざましい成果を顕彰する事業。	第5回食の国際賞の受賞選考事業と顕彰事業活動に取り組むとともに、表彰式を通じて国内外のマスコミ、国際機関とのネットワーク作りを進め、広報活動や知名度向上を図る。		農林水産部	ニューフードバレー特区課
			196	レストランパスなどを活用したコンテンツ開発	レストランパスを活用し、美しい自然、歴史的景観、伝統芸能などの地域資源と農業体験、酒蔵見学などのさまざまな体験メニューを組合せ、本市の食文化を一体的に体験できる新しい観光コンテンツを開発する。	・レストランパスツアーの実施(4月20日～6月30日まで)		農林水産部	食と花の推進課
			197	生産者・料理人・消費者の関係づくり(「農家の日」の開催)	生産者・料理人・消費者が交流する場を創出し相互理解を深めることで、地域の食材や食文化への理解を深めることを目的に、農村地域での農業体験と料理教室を組合せた「農家の日」を開催する。	・「農家の日」ツアー実施(3コース)		農林水産部	食と花の推進課
			198	食文化創造都市推進事業	新潟市の魅力である「食文化」をさらに磨きあげ、市内外に広く発信し、交流人口の増加や地域産業の活性化を図ることを目的に、産学官民が連携して立ち上げた「新潟市食文化創造都市推進会議」を運営する。会議の趣旨に賛同する企業・団体・個人を会員とし、食文化に関するセミナーの開催や会員が異業種連携して実施する取り組み(食文化創造都市推進プロジェクト)への支援などを実施。	・食文化創造都市推進会議の運営(推進委員会、セミナー開催) ・食文化創造都市推進プロジェクト支援事業(採択予定件数:8件)		農林水産部	食と花の推進課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
(再)			199	食文化創造都市推進プロジェクト	新潟市の食・食文化の新たな魅力や価値を生み出す取り組み「食文化創造都市推進プロジェクト」を新潟市食文化創造都市推進協議会の会員が異業種連携して実施する。プロジェクトに採択された取り組みは事業費助成や広報連携などの支援を受けられる。 例:農家・酒蔵・飲食店が手を結んで作る「新潟清酒おむすび」など	・食文化創造都市推進プロジェクト支援事業(採択予定件数:8件)		農林水産部	食と花の推進課
			200	農業体験観光ツアー	農村と都市が近接する新潟市の特性を生かし、農業体験・食・観光を組み合わせたツアーを開催し、主に首都圏からの交流人口の拡大を目指すとともに、生産現場での生産者との交流を通じ、生産者と消費者の相互の理解促進、農業・農村の活性化を図る。	地域の「食」を活用した体験受入先整備事業		農林水産部	食と花の推進課
			201	にいつ鉄道まつり	「鉄道の街にいつ」の歴史と文化を広くアピールするために新津駅前広場を会場としてステージイベント、鉄道模型展示などを開催。同日には総合車両製作所の公開もあり、鉄道ファン必見のイベント。	・ステージイベント プロアーティストの他、地元芸能団体の出演による歌やダンスのステージ ・ミニSL運行 乗車可能なミニSLを実演走行 ・鉄道模型展示 鉄道模型の走行実演展示 ・飲食・物販・体験ブース		秋葉区	産業振興課
			202	白根大風合戦	中ノロ川の両岸から畳24枚分ほどもある大風を揚げ、空中で絡ませて川に落とし、相手の風網が切れるまで引き合う世界最大スケールの大風合戦。	・風合戦 ・プレイベント北風まつり(火) ・花火大会(土) ・お祭り広場(日曜) ・南区「食」の合戦(土日) ・茶会 ほか		南区	産業振興課
			203	料亭の味と芸妓の舞	市民や観光客などから参加者を募集し、中央区の料亭を会場として古町芸妓の舞や唄の鑑賞と料亭での食事を気軽に堪能してもらう。	古町芸妓の舞や唄の鑑賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援		中央区	地域課
質の高い舞台芸術や独自性の高いコンテンツの海外公演や国内外への発信を支援します。									
(再)			204	舞踊事業 新潟発創造事業 (りゅーとびあ)	Noism1は日本初の劇場専属のプロフェッショナル・ダンスカンパニーであり、日本のコンテンポラリーダンス界のリーディングカンパニーとして概ね年2作品を国内外で公演している。また、地域の舞踊普及や若手ダンサー育成を目的とした研修生カンパニーNoism2も活動している。	・新作「ROMEO & JULIETS」(新潟・埼玉)ほか ・Noism2公演(夏・定期)ほか ※その他「海外・他都市からの受託公演あり(目標に対する実績としてはカウントしない)」		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
			205	日本・台湾国際共同制作 「繡襦夢」	日本と台湾の古典芸能の交流から新たな作品を創作する国際共同制作プロジェクト。能「松風」に着想を得て、日本の三味線音楽と台湾の伝統芸能・崑劇の要素を掛け合わせた新作を日本と台湾で上演。	日本と台湾の古典芸能の交流から新たな作品を創作する国際共同制作プロジェクト。能「松風」に着想を得て、日本の三味線音楽と台湾の伝統芸能・崑劇の要素を掛け合わせた新作を日本と台湾で上演。		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
本市のアイデンティティの一つである「水と土」の文化を市民と協働で掘り起し、磨き上げ、国内外へ発信します。									
(再)			206	水と土の芸術祭推進事業 (水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	・市民プロジェクト ・子どもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・にいがたJIMAN		文化スポーツ部	文化創造推進課
本市の個性ある文化資源と他都市の文化資源がもつ共通のコンセプトにより「点」から「線」、「線」から「面」へとつなぐ、文化による広域連携を推進します。									
(再)			207	日本遺産を通じた地域活性化	文化庁認定の日本遺産「信濃川流域の火焔型土器と雪国の文化」にかかる構成文化財等を活用し、交流人口の拡大をとおした地域活性化を図る。	本年度から展示ではなく縄文文化をモチーフとしたフェス形式でのPR活動を行う。各地のイベントに参加する形で、年6回の開催を計画する。		文化スポーツ部	歴史文化課
			208	新津鉄道資料館と四国鉄道文化館との交流	四国鉄道文化館(愛媛県西条市)との間で職員の派遣(講演講師等)、イベント時の観光PR・物販ブースの開設等を実施	・「いよ西条フェスタ2018」参加 ・新津鉄道資料館「サンクスフェア2018」参加と講演会の実施		文化スポーツ部	歴史文化課
(2) 国内外の創造都市との交流を深める									
東アジア文化都市のネットワークや「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」など、本市の有する国内外の都市間ネットワークを結びつけることにより、北東アジアにおける文化交流拠点としての役割を果たしていきます。									
(再)			209	日仏文化交流事業 (日仏都市・文化対話)	日仏の創造都市に加えて2015年に中韓の都市も交えて開催した「日仏中韓都市・文化対話」を、2017年秋にナント市で「日仏都市・文化対話2017」として開催し、欧州都市や東アジア都市に参加を求めると、さらなる知見の交換と交流の拡大を図る。	本市とナント市が幹事都市となり、日仏文化創造都市や中韓都市及び欧州都市も交えてこれまで6回開催してきた「日仏都市・文化対話」を中心に、両市の文化交流にかかる今後の方向性等について、ナント市が訪日する機会に意見交換及び意向確認する。		文化スポーツ部	文化政策課
			210	東アジア文化都市交流事業	2015年の「東アジア文化都市」として1年間交流を重ねてきた中国・青島市、韓国・清州市との文化交流事業について、3都市共同宣言に基づき継続・発展させる。これにより、都市・市民レベルでの平和・共生の関係づくりや、国際的知名度の向上、交流人口の拡大につなげる。	・青少年交流 各都市と青少年を相互に派遣し、現地の高校生とともに、各都市がそれぞれの文化の特徴を生かして開催するプログラムを通じて相互理解を深めた。 ・文化イベント交流 それぞれの都市で開催される文化イベントに芸能団を相互に派遣し合い、文化を通じた相互理解を図った。		文化スポーツ部	文化創造推進課
			211	創造都市ネットワーク関連事業	創造都市や文化政策に携わる自治体等を母体に構成される創造都市ネットワーク日本に参画することで、創造都市間の連携・交流を図る。	・セミナー及び幹事団体会議への参加		文化スポーツ部	文化創造推進課
姉妹・友好都市や国内外の交流協定都市、東アジア文化都市選定都市との、市民団体や文化施設が主体の文化交流を支援するとともに、都市間での文化交流を推進します。									
(再)			212	日仏文化交流事業 (日仏都市・文化対話)	日仏の創造都市に加えて2015年に中韓の都市も交えて開催した「日仏中韓都市・文化対話」を、2017年秋にナント市で「日仏都市・文化対話2017」として開催し、欧州都市や東アジア都市に参加を求めると、さらなる知見の交換と交流の拡大を図る。	本市とナント市が幹事都市となり、日仏文化創造都市や中韓都市及び欧州都市も交えてこれまで6回開催してきた「日仏都市・文化対話」を中心に、両市の文化交流にかかる今後の方向性等について、ナント市が訪日する機会に意見交換及び意向確認する。		文化スポーツ部	文化政策課
			213	日仏文化交流事業 (ナント市との文化交流等)	姉妹都市であるナント市との文化交流を推進するとともに、日仏の諸都市間における文化創造に関する多角的な交流を推進し、文化芸術による新しい価値と魅力を高め、文化創造都市としての持続的発展を目指す。 事業例:総踊りによる日仏青少年交流 等	予算化している事業は特になし ・ナントとの連絡調整等、費用のかからない形で実施 ・費用が発生する場合、執行残で対応検討		文化スポーツ部	文化政策課

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
(再)			214	京都・奈良文化交流事業	「京都市と新潟市の観光・文化交流宣言」(H25.3月)及び「奈良県と新潟市の歴史・文化交流に関する協定」に基づき、両市・県との文化交流を行うことで、総合理解を深め、歴史や観光、文化による交流の絆を強めるとともに、新しい価値を創造し、本市の魅力を高め、誇りにしていく。	第3回「會津ハーフがつなぐ奈良・京都と新潟の交流の集い」 ・文芸講演会 ・會津ハーフ作品展示 ・情報交換会		文化スポーツ部	文化政策課
			215	東アジア文化都市交流事業	2015年の「東アジア文化都市」として1年間交流を重ねてきた中国・青島市、韓国・清州市との文化交流事業について、3都市共同宣言に基づき継続・発展させる。これにより、都市・市民レベルでの平和・共生の関係づくりや、国際的知名度の向上、交流人口の拡大につなげる。	・青少年交流 各都市と青少年を相互に派遣し、現地の高校生とともに、各都市がそれぞれの文化の特徴を生かして開催するプログラムを通じて相互理解を深めた。 ・文化イベント交流 それぞれの都市で開催される文化イベントに芸能団を相互に派遣し合い、文化を通じた相互理解を図った。		文化スポーツ部	文化創造推進課
			216	姉妹・友好都市等との交流の推進	姉妹・友好都市等をはじめとする海外諸都市との間で、様々な機会をとらえた文化交流団の派遣受入などを通じて、文化交流の進展と相互理解の深化を図る。	姉妹友好都市、交流協定都市との交流(派遣・受入)		観光・国際交流部	国際課
(再)			217	月形町児童交流事業	友好姉妹町村であった旧月潟村と北海道月形町の児童を対象に、交流会や体験活動を通じて子供たちの成長を図る。	・児童交流会を実施 ・ホームステイを受け入れ ・報告文集を作成		南区	月潟公民館

基本方針3 文化の力を活用して都市の活力創出と成長を目指します

(1)文化創造の力を活かした交流人口拡大と地域経済活性化

本市の個性ある文化資源と他都市の文化資源がもつ共通のコンセプトにより「点」から「線」、「線」から「面」へとつなぐ、文化による広域連携を推進します。【再掲2(1)】

(再)			218	日本遺産を通じた地域活性化	文化庁認定の日本遺産「信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」にかかる構成文化財等を活用し、交流人口の拡大をととした地域活性化を図る。	本年度から展示ではなく縄文文化をモチーフとしたフェス形式でのPR活動を行う。各地のイベントに参加する形で、年6回の開催を計画する。		文化スポーツ部	歴史文化課
(再)			219	レストランバスなどを活用したコンテンツ開発	レストランバスを活用し、美しい自然、歴史的景観、伝統芸能などの地域資源と農業体験、酒蔵見学などのさまざまな体験メニューを組合せ、本市の食文化を一体的に体験できる新しい観光コンテンツを開発する。	・レストランバスツアーの実施(4月20日～6月30日まで)		農林水産部	食と花の推進課
(再)			220	生産者・料理人・消費者の関係づくり(「農家の日」の開催)	生産者・料理人・消費者が交流する場を創出し相互理解を深めることで、地域の食材や食文化への理解を深めることを目的に、農村地域での農業体験と料理教室を組合せた「農家の日」を開催する。	・「農家の日」ツアー実施(3コース)		農林水産部	食と花の推進課
(再)			221	農業体験観光ツアー	農村と都市が近接する新潟市の特性を生かし、農業体験・食・観光を組み合わせたツアーを開催し、主に首都圏からの交流人口の拡大を目指すとともに、生産現場での生産者との交流を通じ、生産者と消費者の相互の理解促進、農業・農村の活性化を図る。	地域の「食」を活用した体験受入先整備事業		農林水産部	食と花の推進課
			222	キテ・ミテ・キタクバスツアー	新規観光客の開拓とリピーターの増加、民間バスツアーの誘発を目的とした北区の観光資源を巡るバスツアーの実施。(トマト収穫体験と農家レストラン、塩引き鮭体験、日本酒飲み比べ、等)	年5回(4月・6月・8月・10月・11月)新潟駅南口から発着をするバスツアーを実施予定。コースは季節に合わせた内容とし、トマトや鮭、せんべいなどの特産物に係る体験を組み込んでいく。今年度は、北区観光レポーターの方にツアーの様子を取材してもらい、更なるバスツアーのPRを図る。		北区	産業振興課

本市の拠点性や文化資源を活かしたMICEの誘致を推進します。

			223	文化関連イベント等誘致受入支援事業	新潟市へ文化関連イベント等を誘致し、受入支援を行うことで交流人口の拡大を通じた地域経済の活性化を図る。	地域の文化・スポーツ関連団体等と連携し、文化・スポーツイベント等の誘致受入支援を行う。		観光・国際交流部	国際・広域観光課
--	--	--	-----	-------------------	---	---	--	----------	----------

新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)を国際文化交流の拠点と位置付け、国内外への発信力の高い国際的な文化交流事業を推進します。

(再)			224	舞踊事業 新潟発創造事業 (りゅーとびあ)	Noism1は日本初の劇場専属のプロフェッショナル・ダンスカンパニーであり、日本のコンテンポラリーダンス界のリーディングカンパニーとして概ね年2作品を国内外で公演している。また、地域の舞踊普及や若手ダンサー育成を目的とした研修生カンパニーNoism2も活動している。	・新作「ROMEO & JULIETS」(新潟・埼玉)ほか ・Noism2公演(夏・定期)ほか ※その他「海外・他都市からの受託公演あり(目標に対する実績としてはカウントしない)」		文化スポーツ部	芸術文化振興財団
-----	--	--	-----	-----------------------------	---	--	--	---------	----------

文化芸術の創造性を活かした新たな産業と雇用の創出を促進します。

(再)			225	にいがたマンガ大賞の開催	自由で豊かな表現と可能性を持つ漫画文化について、市民に認識を深めてもらうとともに、「マンガ・アニメのまちにいがた」を全国にアピールし、国内外を問わずマンガ文化の拠点都市となることを目的とする。	例年通り開催するも募集方法を見直し、インターネットによる応募も可能にして実施する。		文化スポーツ部	文化政策課
			226	情報通信関連産業立地促進事業補助金	情報通信関連産業の立地を促進することにより、雇用機会の拡大・産業の活性化を図る。	平成30年度より発足した先端技術推進室の業務に実証実験事業や共創の場創出支援事業があり、これによる技術誘致から、企業誘致につなげたい。		経済部	企業立地課
			227	がたまるプログラミングキャンプ	高度ICT人材育成施策の一環として、社会人や大学生だけでなく、人生初となる進路決定の迫る、中・高校生を対象にプログラミング教室を開講する。当市ICT産業の未来の担い手を育成する。	平成30年度より発足した先端技術推進室の業務として、共創の場創出支援事業を行い、産業界を巻き込んだ恒常的な学ぶ場の設置支援を行いたい。		経済部	企業立地課
(再)			228	食文化創造都市推進事業	新潟市の魅力である「食文化」をさらに磨きあげ、市内外に広く発信し、交流人口の増加や地域産業の活性化を図ることを目的に、産学官民が連携して立ち上げた「新潟市食文化創造都市推進会議」を運営する。会議の趣旨に賛同する企業・団体・個人を会員とし、食文化に関するセミナーの開催や会員が異業種連携して実施する取り組み(食文化創造都市推進プロジェクト)への支援などを実施。	・食文化創造都市推進会議の運営(推進委員会、セミナー開催) ・食文化創造都市推進プロジェクト支援事業(採択予定件数:8件)		農林水産部	食と花の推進課
(再)			229	食文化創造都市推進プロジェクト	新潟市の食・食文化の新たな魅力をや価値を生み出す取り組み「食文化創造都市推進プロジェクト」を新潟市食文化創造都市推進会議の会員が異業種連携して実施する。プロジェクトに採択された取り組みは事業費助成や広報連携などの支援を受けられる。  例:農家・酒蔵・飲食店が手を結んで作る「新潟清酒おむすび」など	・食文化創造都市推進プロジェクト支援事業(採択予定件数:8件)		農林水産部	食と花の推進課

基本方針	柱立て	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
					実施内容			
(再)		230	12次産業化推進事業	民間事業者による12次産業化関連の取組みの表彰や、支援ニーズの調査等を行う。 本市の田園資源を生活に密着する分野にも活かし、産業や雇用の創出を図るとともに、安心・安全に暮らせるまちづくりを目指す。	・農福連携セミナーなど、関連性のある内容のセミナーやシンポジウムにおける12次産業化の説明及びリーフレットの配布 ・優良事例表彰2018の実施(優良事例賞1点、奨励賞2点を表彰)	農林水産部	食と花の推進課	
		231	次世代店舗支援事業(商店街空き店舗活用事業)	商店街の空き店舗を活用し、以下のいずれかに該当する独自性・新規性を備えた魅力的な店舗を出店する場合にかかる費用を支援。 ①少子・高齢化対応 ②地域交流の促進 ③地域資源活用	商店街の空き店舗を活用して地域課題の解決を図る事業に対し、店舗賃借料や改装費、備品購入費、クラウドファンディング組成手数料を補助。 (外部有識者等による選定委員会により採択事業を選定)	経済部	商業振興課	
		232	伝統的工芸品展示会開催事業	各組合と展示会を開催することにより、新潟市の伝統的工芸品の発展と振興を図る。	伝統的工芸品の展示・販売、製作体験、製作実演など	経済部	企業立地課	
<b>(2) 社会や地域の課題解決に文化芸術を活用</b>								
本市全体の施策をより効率的・効果的に推進することを目指し、市民の生活に密着するあらゆる分野の施策においても文化芸術を多面的に活用します。								
(再)		233	障がい者アート支援とアール・ブリュットの展開事業	障がいのある方のアート活動やアール・ブリュットについて、アーツカウンシル新潟と協力・連携し、他団体等と連携しながら、展示会やワークショップ・セミナーを開催する。また、アーツカウンシル新潟の知見やノウハウを活用し、障がいのある方のアート活動を支援する民間団体等の活動やプロジェクトを支援し、人材の育成を進める。	■アート×コミュニケーション～和太鼓で繋がる人の輪～ ・平成30年4月12日(木)19:30～20:50 ・長崎・瑞宝太鼓と新潟万代太鼓の交流演奏会・一般向けワークショップの開催 ■「アート・ミックス・ジャパン」における瑞宝太鼓公演・体験ワークショップ ・平成30年4月14日(土)13:30～14:15 ・AMJの演目の一つとして実施(共催) □その他、民間団体への支援や関係団体との連携を実施	文化スポーツ部	文化政策課	
(再)		234	文化創造交流都市ビジョンの推進	策定から5年が経過する「新潟市文化創造都市ビジョン」の見直しを行う。また、本市独自の文化芸術の取組みや都市間ネットワークを活かしながら、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技会に向けた文化プログラムを推進する。 ・「新潟市文化創造都市ビジョン」の推進	■新潟市文化創造推進本部の開催 ■新潟市文化創造推進委員会の開催 □成果指標・基準値の設定	文化スポーツ部	文化政策課	
(再)		235	創造都市ネットワーク関連事業	創造都市や文化政策に携わる自治体等を母体に構成される創造都市ネットワーク日本に参画することで、創造都市間の連携・交流を図る。	・セミナー及び幹事団体会議への参加	文化スポーツ部	文化創造推進課	
(再)		236	文化プログラム推進事業	本市独自の文化芸術の取組みや都市間ネットワークを活かしながら、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた「文化プログラム」を推進する。	・文化プログラムの推進 東京2020大会に向けたオリンピック文化プログラムの認証制度のPRを含む認証申請に向けた取り組み ・beyond2020プログラム認証事務 平成29年6月～本市において認証事務を開始。	文化スポーツ部	文化創造推進課	
(再)		237	文化プログラム推進事業(アーツカウンシル関連) ・文化芸術活動の支援 ・調査研究 ・情報発信 ・企画立案	・社会包摂の実現に貢献する、あらゆる市民が主体の文化芸術活動の活性化 ・新潟文化の形成、発信による北東アジアの文化交流拠点都市の形成 ・文化芸術の多面的利活用による文化交流創造都市・新潟の基盤強化とブランド発信 ・持続的・自律的なアーツカウンシル組織の確立	・市の文化政策や開催事業・助成制度への助言・調査・検証 ・国内の文化政策にかかる調査 ・インターン等の人材育成 ・ACの運営原資となる制度等への調査 ・市民および市の文化芸術活動の活用可能な制度に関する調査 ・文化芸術活動団体へのスペースの貸し出し ・「語りの場」の開催 ・地域メディアとの連携による市民PR ・WAONカードなど助成原資の獲得	文化スポーツ部	文化創造推進課(芸術文化振興財団)	
(再)		238	新潟シティマラソン	新潟シティマラソンを開催	平成30年10月8日(月・祝)、デンカビッグスワンスタジアム発～市陸上競技場着で、榎谷小路や萬代橋など本市の中心市街地や信濃川、日本海など水辺を望む日本陸連公認コースにおいて、マラソン(42.195km)・ファンラン(11.0km)の2種目を開催。	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
(再)		239	新潟シティライド	市内を自転車でするシティライドを開催	自転車を有効に活用して市民の健康の維持・増進とサイクリススポーツの普及・促進を図ることを目的として、市内をサイクリングしながらエイドステーションで新潟ならではの食を堪能できるイベントを開催する。  ロングライド(120km)、ミドルライド(70km)ショートライド(33km)	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
(再)		240	新潟ヒルクライム	岩室温泉をスタートし、弥彦山スカイラインを山頂まで駆け上がるヒルクライムを開催	岩室地域の魅力を全国に発信し、交流人口の拡大を図るとともに、サイクリススポーツの振興を目的として、岩室温泉をスタートし弥彦山スカイラインを麓から頂上まで自転車で駆け上がりタイムを競う競技会を開催する。	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
(再)		241	放課後児童クラブ地域連携事業	コミ協が放課後児童クラブの学童を対象に昔遊び等を教えるなどの活動を実施した際に補助金を交付し、様々な文化を伝えるとともに地域の子どもを地域が見守るしくみをつくる。	コミ協の会合等で事業のPRを行い、新たな連携実施のコミ協の確保に努める。	こども未来部	こども政策課	
(再)		242	シニアはつらつにいがた総おどり事業	「総おどり体操」の活用を通じて、高齢者が介護予防や健康づくり、生きがいづくりに取り組むことを促進し、健康寿命の延伸を図るとともに、多世代に渡る交流の機会を提供し、社会や地域における人々の信頼関係や結びつきを醸成する。	総おどり体操体験会を各区で実施するとともに、高齢者の自主グループ等の活動場所に指導スタッフを派遣。 体操のポイントや効果などを詳しく説明し、地域において講師役となれる方に対して、養成講座を開催し、「にいがた総おどり」等のイベントにも参加。	福祉部	高齢者支援課	
(再)		243	AKIHAsumuプロジェクト	秋葉区への移住・定住の獲得を目指し、秋葉区のブランド構築・発信や移住・定住のための仕組みづくりを行う。	・秋葉区移住体験ツアー:「移住モデル地区」として指定した秋葉区内の3地区にて開催 ・Akiha暮らしマップの作成:商店街とも連携し、Akiha女子の生活モデルとして作成 ・秋葉区の魅力発信:移住モデル地区を含む秋葉区全体の魅力について特設サイトで積極的に広報	秋葉区	地域総務課	
(再)		244	若者の文化活動推進交流会「カルチャーMIXフェスタ」	あらゆる若者の自立及び社会参加、社会参画のため、若者自身が企画、運営する「若者の文化活動推進交流会」	・ステージイベント(ホール)での演目 【Nアートコミュニケーション】 新潟で活動する様々なジャンルのアーティスト(約30組100人程度)が、芝居、歌、ダンスを披露 ・合同作品展覧会 【エモーショナルハーツ】 オールのミニ講座で作成した習字、イラスト、小物等の作品をオールギャラリーアーティストとして展示。その他、ジャンル形態を限ることなく、新潟を拠点に活動する若者が、絵画や造形、イラスト、写真、音楽を発表。 ・ワークショップ 若者登録団体として活動しながら実行委員会メンバーとして企画運営に携わる若者が、ワークショップ形式で講師を務めながら日頃の活動のPRを行う。	教育委員会	地域教育推進課	
社会や地域の課題解決に向けて、教育、保健、福祉、環境、地域コミュニティ活性化など様々な分野で、市民、NPO、企業、大学など多様な主体が取り組む文化芸術を活用した活動を積極的に支援します。								

基本方針	柱立て	施策の方向性	通番	施策・事業名	概要(実施内容・目的等)	30年度における取組内容		部・区	担当課
						実施内容			
			245	地域活動補助金	地域による自主的・主体的なまちづくり活動の取り組みの促進を図り、豊かな地域社会を実現するために、地域課題の解決を図る活動などに補助金を交付する。	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、その他NPO等が行う地域課題の解決を図る活動に対し補助金を交付する。		市民生活部	市民協働課
(再)			246	水と土の芸術祭推進事業 (水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	・市民プロジェクト ・こどもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・にいがたJIMAN		文化スポーツ部	文化創造推進課
(再)			247	文化プログラム推進事業 (アーツカウンシル関連) ・文化芸術活動の支援 ・調査研究 ・情報発信 ・企画立案	・社会包摂の実現に貢献する、あらゆる市民が主体の文化芸術活動の活性化 ・新潟文化の形成、発信による北東アジアの文化交流拠点都市の形成 ・文化芸術の多面的利活用による文化交流創造都市・新潟の基盤強化とブランド発信 ・持続的・自律的なアーツカウンシル組織の確立	・市の文化政策や開催事業・助成制度への助言・調査・検証 ・国内の文化政策にかかる調査 ・インターン等の人材育成 ・ACの運営原資となる制度等への調査 ・市民および市の文化芸術活動の活用可能な制度に関する調査 ・文化芸術活動団体へのスペースの貸し出し ・「語りの場」の開催 ・地域メディアとの連携による市民PR ・WAONカードなど助成原資の獲得		文化スポーツ部	文化創造推進課 (芸術文化振興財団)
(再)			248	次世代店舗支援事業(商店街空き店舗活用事業)	商店街の空き店舗を活用し、以下のいずれかに該当する独自性・新規性を備えた魅力的な店舗を出店する場合にかかる費用を支援。 ①少子・高齢化対応 ②地域交流の促進 ③地域資源活用	商店街の空き店舗を活用して地域課題の解決を図る事業に対し、店舗賃借料や改装費、備品購入費、クラウドファンディング組成手数料を補助。 (外部有識者等による選定委員会により採択事業を選定)		経済部	商業振興課
			249	NIIGATAオフィス・アート・ストリート事業	「みなとまち新潟」のテーマに沿ったアート作品を公募により選考し、榎谷小路から東大通までのオフィスビルのショーウィンドー等に展示することにより、まちなかの魅力・イメージの向上を図る。	「みなとまち新潟」のテーマに沿ったアート作品を公募により選考し、榎谷小路から東大通までのオフィスビルのショーウィンドー等に展示することにより、まちなかの魅力・イメージの向上を図る。		中央区	地域課
			250	新潟薬科大学との連携による持続可能なまちづくり	産学官、地域及び住民と連携し、新潟薬科大学が持つ知的資産と学生の感性やパワーを生かし、まちなかの活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成等、持続可能なまちづくりを推進する。	・まちなかの賑わいと交流…まちなか情報発信、キャリア形成実践演習、まちなかの居場所づくり(研究)等 ・健康づくり…健康・自立セミナー、Akiha健康レストランプロジェクト等 ・里山の魅力発信…里山情報バンク、里山ガイドの養成、Akihaマウンテンレパークの拡充等		秋葉区	地域総務課
			251	南区出会いの場づくり事業	少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に、南区での出会いイベントを開催する。 平成29年度は、アグリパークを会場に料理体験と蒔絵体験を実施。	出会いの場づくり事業は実施するが、取り組み内容が未定である。		南区	地域総務課
超高齢社会における心豊かな生活の質の向上と健康寿命の延伸に文化芸術活動を活用する可能性を探り、取り組みを推進します。									
(再)			252	シニアはつらつにいがた総おどり事業	「総おどり体操」の活用を通じて、高齢者が介護予防や健康づくり、生きがいづくりに取り組むことを促進し、健康寿命の延伸を図るとともに、多世代に渡る交流の機会を提供し、社会や地域における人々の信頼関係や結びつきを醸成する。	総おどり体操体験会を各区で実施するとともに、高齢者の自主グループ等の活動場所に指導スタッフを派遣。 体操のポイントや効果などを詳しく説明し、地域において講師役となれる方に対して、養成講座を開催し、「にいがた総おどり」等のイベントにも参加。		福祉部	高齢者支援課
文化芸術のもつ創造性を活用し、市民の文化芸術活動を発展させ、地域の課題解決に取り組む人材を育成します。									
(再)			253	水と土の芸術祭推進事業 (水と土の芸術祭2018)	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、新潟開港150周年記念事業の主要事業として「水と土の芸術祭2018」を開催する。	・市民プロジェクト ・こどもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・にいがたJIMAN		文化スポーツ部	文化創造推進課